HITACHI
Inspire the Next

Prius
Aモデル

困った時のQ&A

マニュアルはよく読み、保管してください。

■製品を使用する前に、安全上の説明をよく読み、十分理解してください。
■このマニュアルは、いつでも参照できるよう、手近な所に保管してください。

FLORA

このマニュアルの使い方

このマニュアルでは、トラブルを防ぐ方法や、困ったことが起こったときの解決策とヒントを説明します。
本書では［ピンクの枠］の部分について説明します。

パソコンを使い始めたら

1章 トラブルを賢く防ぐ、解決する

「これだけは行ってはいけない」ということや、「こうしたほうが安全だ」ということをまとめています。また、起こりがちなトラブルへの対処方法を紹介しています。安心してパソコンを使うためにぜひ知っておきましょう。困ったことが起こる前に、目を通してください。

パソコン使用中に、困ったことが起こったら

あれ、おかしいなと思ったら

パソコンを使っていて困ったことが起こった場合は、ここを読んで、該当するマニュアルをご参照ください。

パソコンの最新情報や困った時の対策情報

パソコンに関する最新情報やドライバーのダウンロード情報、困ったことが発生した場合の対策方法などをホームページに掲載しています。ぜひご参照ください。

最新情報について
http://prius.hitachi.co.jp/
(2001年10月1日現在)

マニュアルの表記について

マニュアルの中で使用している、マークの意味を説明します。

重要	重要事項や使用上の制限事項を示します。
ヒント	パソコンを活用するためのヒントやアドバイスです。
参照	参照先を示します。

マニュアルで使用している画面およびイラストは、一例です。機種によっては、異なる場合があります。説明の都合で、画面のアイコンなどを省略している場合があります。

どうしても解決しないときは

1章 トラブルを賢く防ぐ、解決する

2章 パソコンQ＆A

パソコン全般、Windows、アプリケーション、インターネット、メールに関するQ＆A集です。困ったことが起こったら、お読みください。

ほかのマニュアルやWindowsのヘルプなど

お問い合わせに当たって

お問い合わせの際に心がけていただきたいことをまとめています。問題を解決しやすくなります。

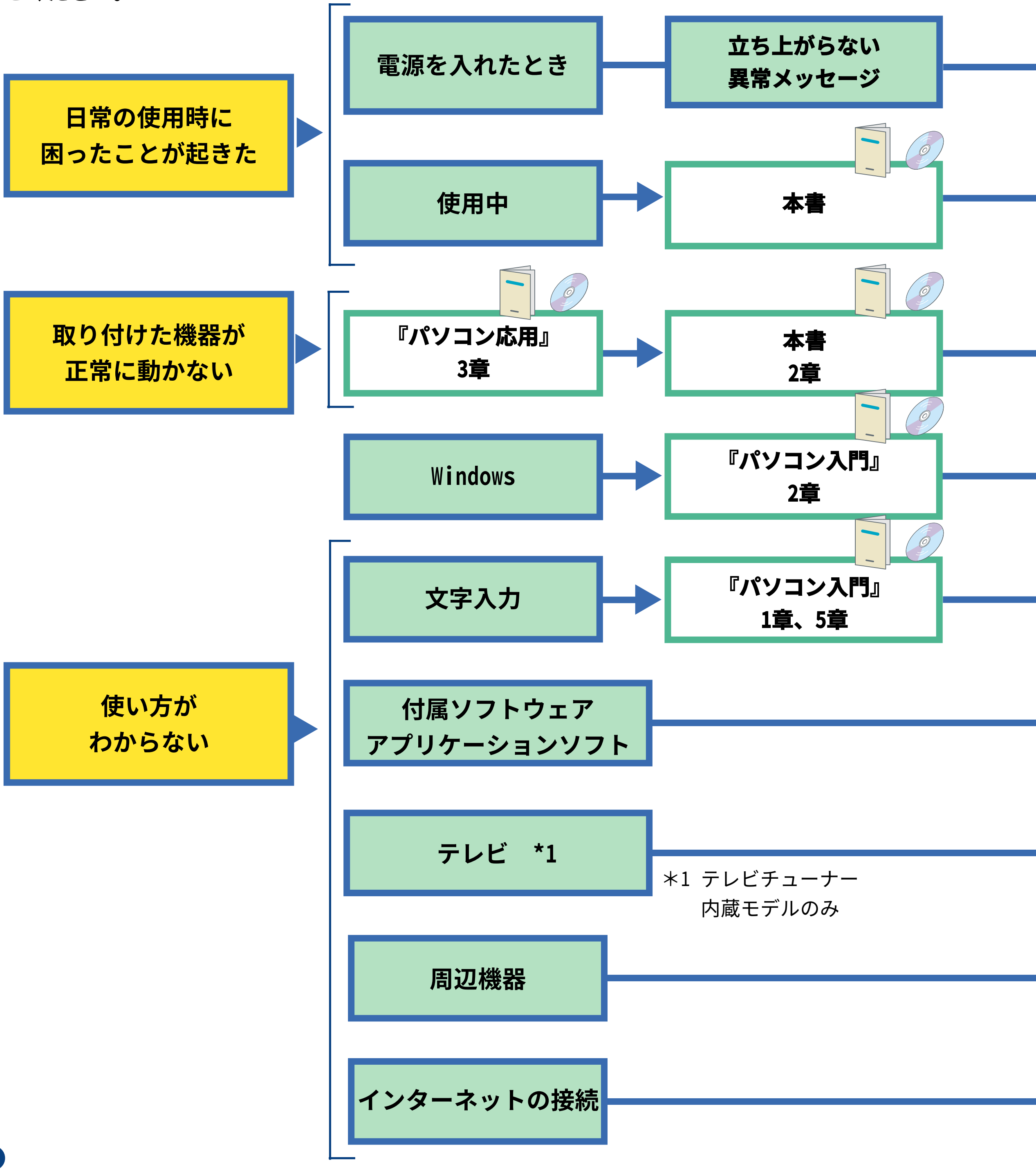
3章 サービス＆サポート

アプリケーションなどのお問い合わせ先一覧です。適切なお問い合わせ先にご連絡いただくと問題を解決しやすくなります。

5 もくじ

5 あれ！ おかしいな、と思ったら

まず、マニュアルやヘルプにチェックポイントや解決策が書かれていないか当たってみましょう。下図を参考に探していけば、見落としがなくなります。
どうしてもわからないときは、各製品のメーカーや販売店、FLORA安心コールセンターにお問い合わせください。



『パソコン応用』
6章

Windowsのヘルプ
（トラブルシューティングなど）
→ 立ち上げていた
アプリケーションソフトの
マニュアル、ヘルプ

機器のマニュアル
→ Windowsのヘルプ

Windows XP
『ファーストステップガイド』
→ Windowsのヘルプ

日本語入力ソフトの *2
マニュアル、ヘルプ

＊2　標準でMS-IMEがインストールされます。

『始めよう！アプリケーション』
→ アプリケーションソフトの
マニュアル、ヘルプ

『始めよう！TVエンターテインメント』

『パソコン応用』
3章
→ 周辺機器のマニュアル

『始めよう！インターネット』
1章

困ったときのお問い合わせ先

本書やほかのマニュアルを読んでも、使い方がわからない、トラブルが解決しない!という場合は、次へお問い合わせください。

アプリケーションに関しては、3章「サービス＆サポート」の電話番号へ

ご購入時にパソコンに組み込まれているアプリケーションについては、3章「サービス＆サポート」の電話番号へお問い合わせください。各アプリケーションソフトの販売元や開発元が受け付けています。

機器の増設に関しては、各機器の販売元や開発元へ

周辺機器などの増設は、お客様の責任で行い、ご使用ください。機器の組み合わせで問題が起こるケースもありますので、増設したすべての機器のメーカー名や製品名をご確認の上、各機器の販売元や開発元へお問い合わせください。

インターネット接続に関しては、PC納品相談センターへ

3章「サービス＆サポート」をご参照ください。

その他のお問い合わせは、FLORA安心コールセンターへ

3章「サービス＆サポート」をご参照ください。

お問い合わせに当たって

お客様のパソコン環境を確認させていただきます。次のような準備をした上でお問い合わせください。まず、お名前をお伝えください。

機種名、購入年月日などを前もって確認

機種や製造時期によって対処のしかたが異なる場合があります。機種名は、「日立パーソナルコンピュータ保証登録書」の形名でご確認ください。アプリケーションの場合は、バージョン番号やシリアル番号も重要です。たずねられたらすぐに答えられるようにしておきましょう。

トラブルの内容を伝える

どのような状態のときにどんな問題が起こったのか、どのような対処をしてみたのか、現在はどんな状態なのかなど、トラブルの内容をお話ください。
またいつも必ず同じことが起こるか、起こったり起こらなかったりするのかなど、細かい状況もお話しください。状況を的確にお伝えいただければ、それだけ解決も早まります。

本書や関連ソフトウェアのマニュアルはお手元に

解決方法がマニュアルに載っているのに、気付かないこともあります。お電話で「○○マニュアルの○○頁をご覧ください。」とお話しする場合もあります。

パソコンを操作しながらのほうが良い場合も

ご質問の内容によっては、パソコンを操作して確認していただいたほうが良い場合もあります。もし、お電話がパソコンの近くにあるときは、パソコンを操作できるようにしてご質問ください。

1章

トラブルを賢く防ぐ、解決する

この章では、

トラブルを防ぐための方法、起こりがちなトラブルへの対処方法を

紹介しています。

トラブルが起こる前にぜひ一度お読みください。

5

電源を入れたまま機器のケーブルを抜き差ししない

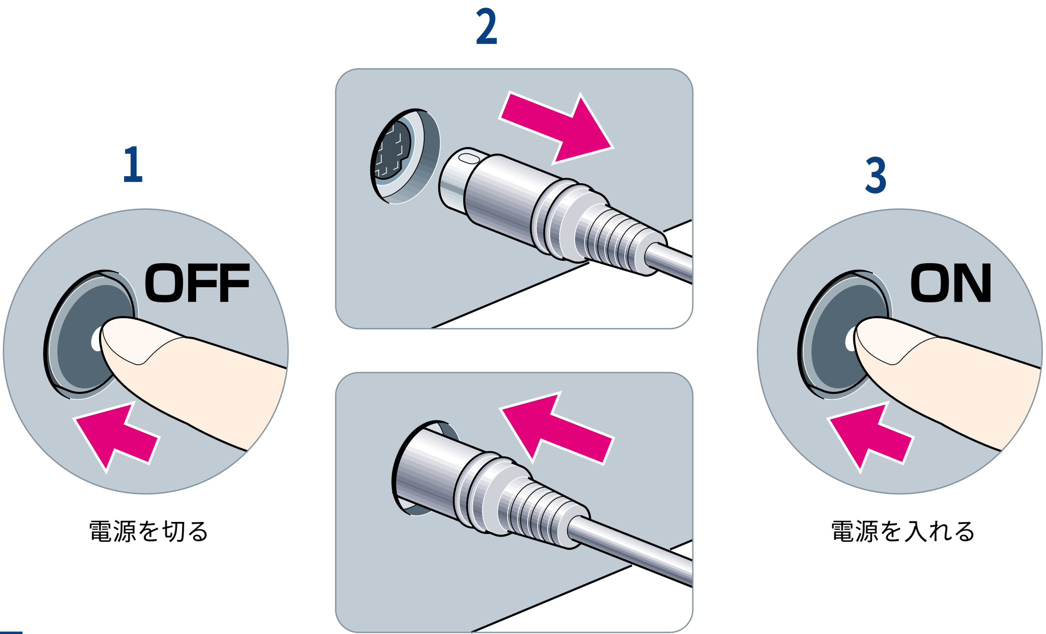
必ず電源を切ってから

パソコンには、キーボードやマウスなどを接続していますね。プリンターやスキャナーなども接続しているかもしれません。これらの周辺機器を取り外したり接続したりするには、必ずパソコンや周辺機器の電源を切ってから行いましょう。電源を入れたままケーブルを抜き差しすると、それ以降正しく動作しなくなる場合があります。例えば、画面が凍りついたように動かなくなったり、ハードディスクのファイルが壊れたり、いろいろなトラブルが発生します。ケーブルの抜き差しの前には電源を切る、ということをくれぐれもお忘れなく。

1 **パソコンと周辺機器(プリンターなど)の電源を切る。電源コードも抜いておく。**

2 **ケーブルを差すときは、コネクターの色や向きに気をつける。**

3 **周辺機器 → パソコンの順で電源を入れる。**



電源を切る

電源を入れる

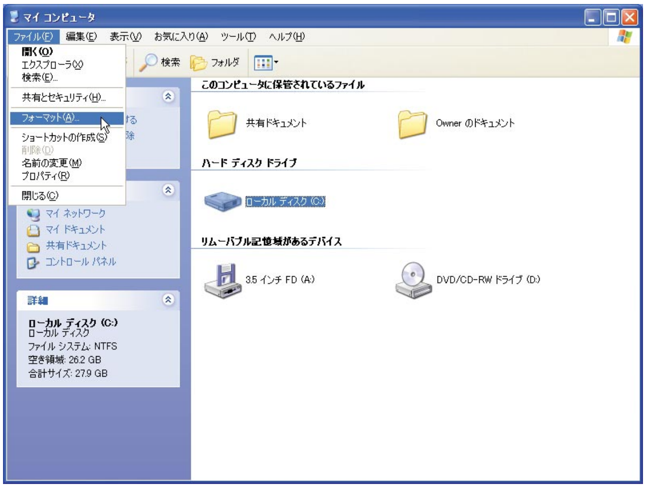
USB、i.LINK接続機器はだいじょうぶ

USB コネクター（⭠）や i.LINK コネクターは、通知領域の「ハードウェアの安全な取り外し」をクリックして使用していた USB 機器を停止させてください。パソコンの電源を入れたままケーブルを接続したり、取り外したりできます。
「通知領域」は、タスクバーの右側のアイコンが表示されている部分のことです。

通常、ハードディスクをフォーマットしない!

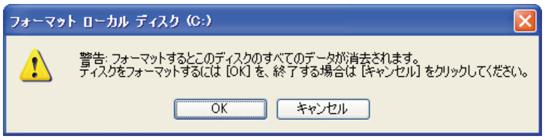
データがすべて消えてしまう

パソコンのハードディスクにはさまざまなソフトウェアが入っていて、すぐに使用できる状態になっています。このハードディスクをフォーマットしてしまうと、すべてのソフトウェアが消えてしまいます。通常は、フォーマットしないでください。Windows のマイコンピュータの[ファイル] メニューには[フォーマット]という項目があります。しかし、Windows などが入っているハードディスクのドライブ C はフォーマットしないでください。



◆ ドライブを選択していないときは、[フォーマット]の項目は表示されません。

◆ Windowsなどが入っているハードディスクは、このメッセージが表示されます。[キャンセル]ボタンをクリックして、フォーマットを終了してください。



フォーマットとは?

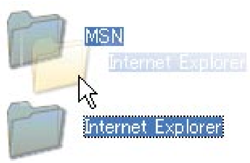
フォーマットとは、使用していないハードディスクやフロッピーディスクを使えるようにするための準備作業のことで、「初期化」ともいいます。

5

アプリケーションのフォルダーなどをいじらない

Windowsシステムやアプリケーションが立ち上がらなくなる

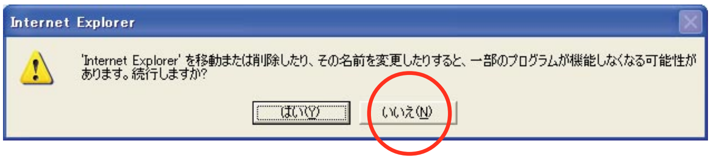
ドライブCの「Windows」フォルダーにはWindowsシステムが入っています。また、さまざまな名称のフォルダーにはワープロや表計算などのアプリケーションが入っています。これらのフォルダーやその中のファイルは、通常、表示されないように設定されています。[このフォルダの内容を表示する]をクリックするとフォルダーやファイルが表示されるようになりますが、その場合も削除や移動・名称変更は行わないでください。移動や名称変更をしようとすると、作業を続けるかどうかメッセージが表示されます。このときは、必ず[いいえ]ボタンを押して、変更を中止してください。そのまま続けると、アプリケーションが正しく動かなくなります。



フォルダーを移動しようとしたり、



フォルダーの名称を変更しようとしたりしたときに、



このメッセージが出たら、[いいえ]ボタンをクリックし、変更を中止する。

なぜ、フォルダーの移動や名称変更をすると立ち上がらなくなるのか

アプリケーションをインストールすると、Windowsはそのソフトがインストールされた場所(フォルダー名)を市町村の住所のように、記録します。アプリケーションを[スタート]メニューの[すべてのプログラム]などで選択すると、Windowsはインストールしたときの情報を元に、必要なファイルをフォルダーから探します。もし、このとき、フォルダーが移動されていたり名称が変更されていたりすると、必要なファイルを見つけられないため、立ち上がらないことがあります。

コンピューターウイルスは、予防が第一!

被害にあってからでは遅すぎる

コンピューターウイルスとは、フロッピーディスクや通信回線からパソコンに感染してプログラムやデータのファイルを破壊してしまうプログラムです。知らないうちに感染して広がっていくため、予防対策が最も大切なことは、人間の病気とそっくりです。付属のVirusScanを使用し、きちんとした感染予防策を取ることを推奨します。セットアップしてお使いください。

参照 ・セットアップの方法について→『パソコン応用』4章の「アプリケーションのセットアップ」
・VirusScanの使い方について→『始めよう！アプリケーション』の「コンピューターウイルスをチェックする」

ウイルスの被害を防ぐには

◆ 出所不明のプログラムやフロッピーディスクは使わない。
◆ 出所不明のメールは開かない。
◆ 入手したプログラムやデータは、ウイルスチェックソフトでチェックする。特にネットワーク経由で入手した場合は気をつける。

ウイルス情報やワクチンプログラムはPrius worldで

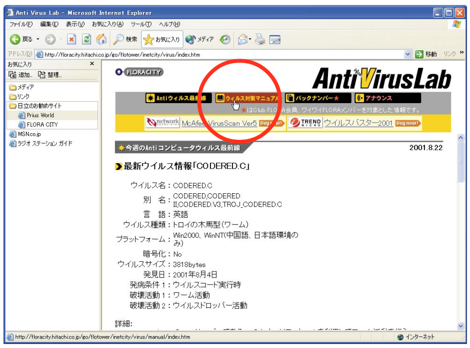
「Prius world」から、最新のウイルス情報を入手できます。さらに、ウイルス対策マニュアルもあります。ぜひ一度は目を通しておきましょう。ワクチンプログラムのダウンロード販売も行っています。club FLORA または ワイワイ FLORA への入会が必要です。

1 インターネットエクスプローラの「お気に入り」から「日立お勧めのサイト」フォルダーの「Prius World」をクリック。Prius worldの画面になったら、ウィルス情報のページへ。



コンピュータウイルスに関する最新情報が見られます。

2 「ウィルス対策マニュアル」をクリック。



ウイルスに感染したときの症状、駆除の方法など、基礎的な知識が得られます。

5 データを必ずバックアップしておく

バックアップが大切なデータを救う

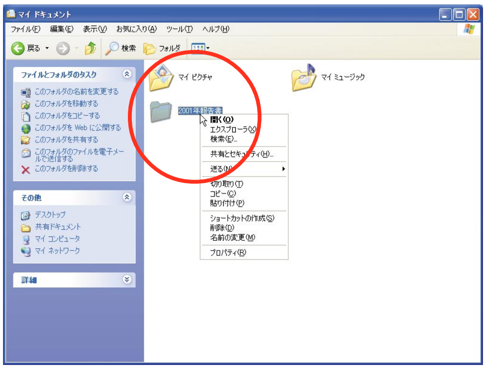
もし、苦労して作り上げた報告書や住所録などの大切なデータが、ハードディスクの故障などによって消えてしまったら･･･。考えただけでもゾッとしますね。予期しないトラブルから大切なデータを確実に守るには、そのデータをフロッピーディスクやCD-R、CD-RW、DVD-RAMなどにコピーしておくのが一番。これを「バックアップする」といいます。大切なデータは、日頃からこまめにバックアップしておく習慣をつけましょう。

CD-R/RWにコピーする

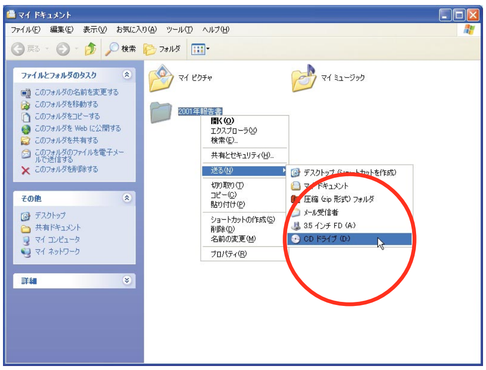
1 **空のCD-R(またはCD-RW)をCD-R/RWドライブに入れる。**

2 **コピーしたいファイルまたはフォルダーを選択する。**

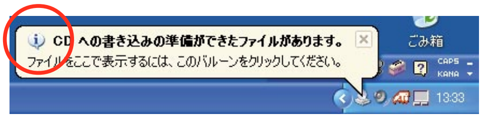
3 **ファイルまたはフォルダーが選択された状態で、マウスの右ボタンをクリック。**



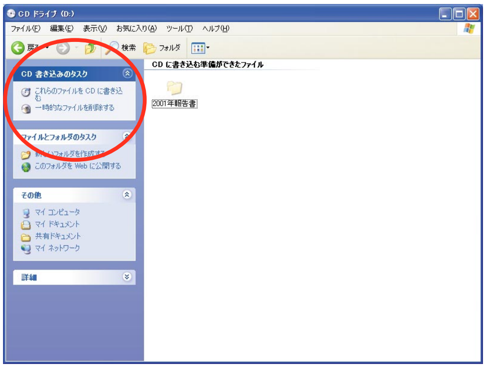
4 **[送る]の[CDドライブ]をクリック。**



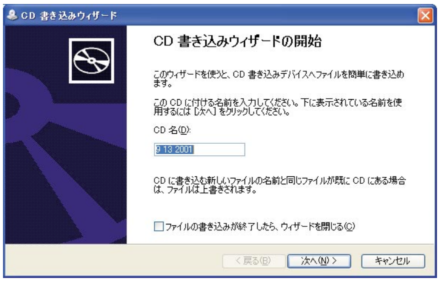
5 **画面右下に表示されるメッセージの[i]ボタンをクリック。**



6 **[これらのファイルをCDに書き込む]をクリック。**



7 **[CD書き込みウィザード]に従って進む。**



これで、ファイルやフォルダーがCD-R/RWにコピーされる。

トラブルの被害を少なくするには？

ちょっとしたコツで、被害を少なくできる

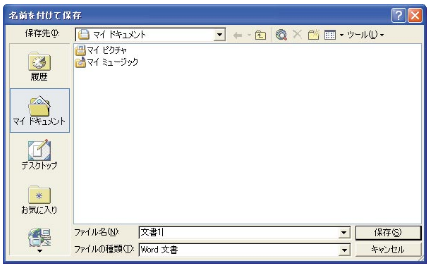
「トラブルは避けられないもの」と考えて、普段から被害を少なくする対策をとっておきましょう。簡単で効果的な２つの方法を紹介します。

1つめは、文書をこまめに保存する習慣をつけること。新しく文書を作るときには、作業を進める前にまず新規ファイルとして保存しましょう。作業が一段落したとき、パソコンの前を離れるとき、印刷する前などの節目には、こまめにファイルを保存しましょう。アプリケーションによっては、「自動保存」の機能があります。活用しましょう。

2つめは、ドライバーやアプリケーションは１つずつインストールして、そのつど正常に動作することを確認します。複数のソフトウェアを連続してインストールすると、その直後にトラブルが発生したとき、原因を突き止めにくくなります。

保存の習慣をつける（Wordの例）

1　新たに文書を作るときは、すぐに新規ファイルとして保存する



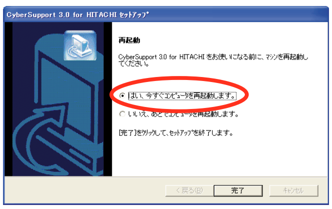
作業を進める前に、「名前を付けて保存」でファイルを作成しましょう。

2　作業中もこまめに保存する



このボタンを押して、こまめに「上書き保存」を行いましょう。

ソフトウェアは１つずつインストールする



ドライバーやアプリケーションは１つずつインストールと動作確認を繰り返しましょう。インストール後にパソコンの立ち上げ直しが必要な場合は、そのつど立ち上げ直して、正常に動作することを確認しましょう。

5

電源を入れたら「Non-System disk or disk～」と表示されて起動できない

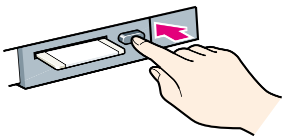
フロッピーディスクが入ったままになっていないか、まず確認する

文書ファイルなどのフロッピーディスクを入れたまま電源を入れると、このメッセージが表示されます。フロッピーディスクを抜いて[Enter]キーを押すと、いつものようにWindowsが立ち上がります。このようなトラブルを避けるために、電源スイッチを切る前にはフロッピーディスクを抜いておく習慣をつけましょう。

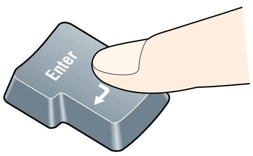
◆ 機種によっては、フロッピーディスクドライブが標準で付いていない場合があります。
◆ フロッピーディスクのフォーマット形式などによって、表示されるメッセージが異なる場合があります。

1　この画面が表示されたらフロッピーディスクを取り出す。





2　Enterキーを押す。



3　いつもの画面が表示される。

こんなときにはウイルスに感染しやすい

病気のウイルスと同じようにコンピューターウイルスも、どんどん増殖します。自分だけは平気だろうと思わず、ウイルスチェックソフトを使用して、いつもウイルスを監視できるようにしてください。特に、フロッピーディスクを入れたまま、うっかり電源を入れてしまったときは、起動と同時にウイルスをチェックする手段がないため、ウイルスに感染しやすくなります。

電源を入れたら、こんなメッセージが…

慎重にメッセージを確認

電源を入れたときに、次のように黒い画面に意味のよくわからないエラーメッセージが表示されたら、メッセージの内容を正確にメモしてください。販売店などに連絡する必要があるかもしれません。



パソコンのBIOSメニューという部分の設定が誤っているときに表示されるメッセージの例（機種により異なります）。



パソコンの内蔵時計などを動かすCMOSバッテリーが消耗したときに表示されるメッセージの例です。

このようなエラーメッセージが表示されたら、付属のマニュアル『パソコン応用』6章の「トラブルと思ったら」を参照して、そのメッセージを探してください。メッセージがあった場合は、マニュアルの指示に従って対処してください。

ない場合は、お買い上げの販売店かFLORA安心コールセンターへご連絡ください。

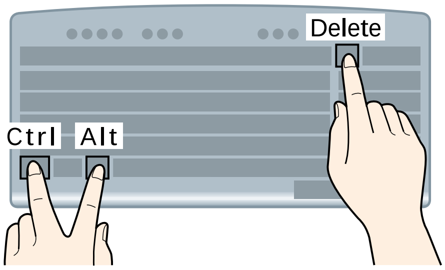
参照　FLORA安心コールセンターの連絡先は→3章の「お問い合わせ情報」

ソフトが動かなくなってしまった! あわてない、あわてない

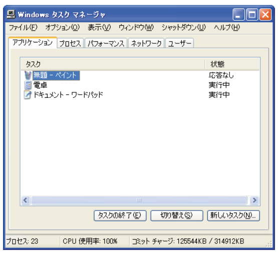
プログラムを強制的に終了させる

使っていたアプリケーションが突然動かなくなってしまったり、動きがおかしいというときでも、あわてなくてだいじょうぶ。ほとんどの場合、そのときに立ち上げてある、ほかのアプリケーションに影響を与えずに、動かなくなってしまったソフトだけを強制的に終了させることができます。この方法でもプログラムを終了できないときや、ほかのアプリケーションやWindowsもまったく動かなくなってしまった場合は、リセット*1してください。それでも動作しないときは、最後の手段として、４秒以上電源スイッチを押し、電源を切ってください。

1　アプリケーションが突然動かなくなってしまったら、[Alt]キーと[Ctrl]キーを押したまま[Delete]キーを1秒以上押して離す。



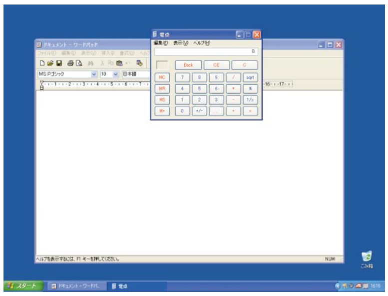
2　強制終了したいプログラムを選んで、[タスクの終了]ボタンをクリック。



3　[プログラムの終了]で[すぐに終了]ボタンをクリック。

4　[Windowsタスクマネージャ]のウィンドウ右上の[×]をクリック。

3　動かなくなってしまったプログラムが終了し、作業を続けられる状態に戻る。*2 この場合、作業中で保存していないデータは失われます。



*1　電源を切らずに、パソコンを立ち上げ直すこと

*2　状態が戻らないときは、手順２で、もう１度[Alt]キーと[Ctrl]キーを押したまま[Delete]キーを1秒以上押して離してください。パソコンが再起動されます。

チェックディスクでエラーチェックを

プログラムを強制終了させた場合は、ディスクのファイルが壊れる場合もあります。念のためチェックディスクを実行し、エラーチェックをしてください。

参照　チェックディスクの実行方法について→２章の「システムの動作がおかしい」

いつの間にか、画面が真っ暗になっている!

心配はいりません、省電力機能が働いているためです

パソコンの前を離れたり、手を休めている間に、画面が真っ暗になっていることがあります。これは省電力機能が働いたためです。[Shift] キーを押したり、マウスなどを動かしてください。画面は元の状態に戻ります。省電力機能は、働くまでの時間を調整したり、働かないようにする事ができます。

参照 節電機能の設定変更について→『パソコン応用』２章の「消費電力を節約する」

1 **パソコンの前を離れたら画面が真っ暗になっていた、というときは...**



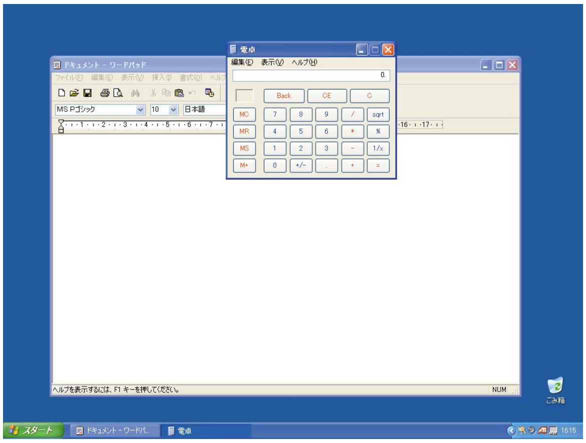
2 **[Shift]キーを押したり、マウスなどを動かすと、画面は元の状態に戻る。**

ヒント これ以外の操作を行っても、画面は元に戻りますが、動作中のプログラムに文字が入力されてしまったり、不当な動作をしてしまうことがあります。

3 **これらのことを行っても画面が真っ暗なときは、「システムスタンバイ」または「システム休止状態」です。この場合は電源スイッチを押します。ただし４秒以上押さないでください。**

4 **ログオン画面が表示されたら、ユーザー名をクリック。**

5 **画面は元の状態に戻る。**



5 接続した機器が正常に動作しない！というときは

問題点を見つけるチェックポイント

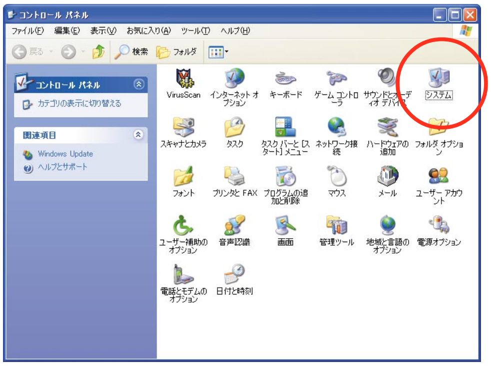
ケーブルが確実に接続されているか、周辺機器の電源が入っているかを確認します。パソコンの電源を入れる前に、接続した機器の電源を入れておきます。さらに、周辺機器によっては、付属のドライバーソフトをインストールする必要があります。周辺機器を使う準備が完了しているか、もう一度マニュアルで確かめてください。それでも動かないときには、機器の状態をWindowsのデバイスマネージャで確認しましょう。エラーメッセージなどを表示しているときは、ハードウェアの追加ウィザードで必要なドライバーをインストールし直してください。

デバイスマネージャで確認する

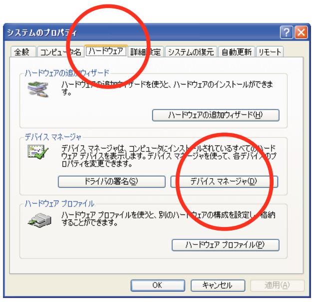
1 [スタート]メニューの[コントロールパネル]をクリック。



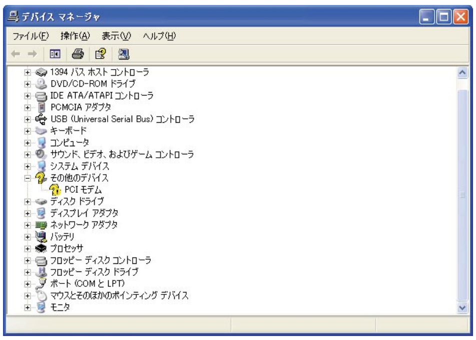
2 [システム]アイコンをダブルクリック。



3 [ハードウェア]タブをクリックし、[デバイスマネージャ]ボタンをクリック。



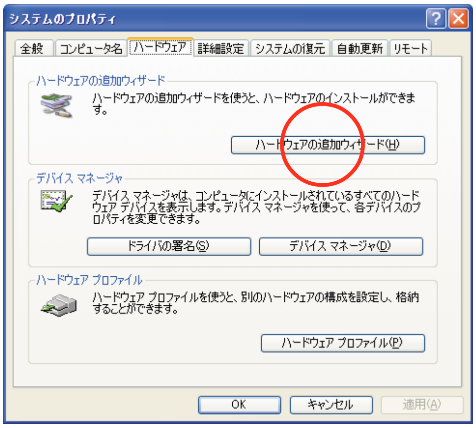
4 ？マークが付いている、名前がリストにない、「その他のデバイス」になっているなどの場合は、機器が正しく組み込まれていないので、ハードウェアの追加ウィザードを使う。



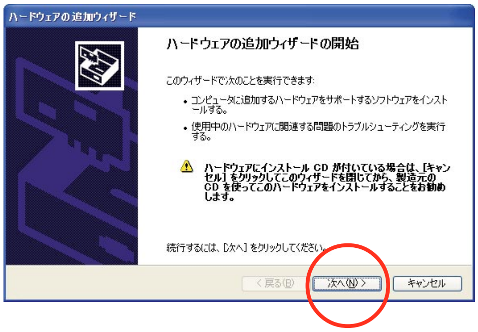
5 [デバイスマネージャ]のウィンドウ右上の[×]ボタンをクリック。

ハードウェアの追加ウィザードを使う

1　**[システムのプロパティ]の[ハードウェア]タブの[ハードウェアの追加ウィザード]ボタンをクリック。**



2　**[次へ]ボタンで手順通りに進めていくと、パソコンに接続されている機器を自動的にインストールできる。[インストールされているハードウェア]の一覧に機器が表示されていないときは、[新しいハードウェアデバイスの追加]を選んで「ハードウェアを検索して自動的にインストールする」を選ぶ。**



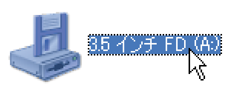
「一覧から選択したハードウェアをインストールする」を選ぶと、接続している機器名や製造元などを指定することが出来ます。「ハードウェアを検索して自動的にインストールする」を選んだ場合は、周辺機器のマニュアルを参照して、ドライバーをインストールします。

フロッピーディスクを使おうとしたら「・・・フォーマットされていません。今すぐフォーマットしますか？」と、表示された

あわてて[はい]ボタンを押さない

このメッセージは、パソコンで読めないフロッピーディスクを使おうとしたときに表示されます。読めるのは、720KB/1.44MBのフロッピーディスクです。Macintoshのフロッピーディスクなどは読むことができません。また、弊社以外のパソコンでフォーマットしたフロッピーディスクは読み書きできない場合があります。人から受け取ったフロッピーディスクのときは、[いいえ] ボタンをクリックして、どんなパソコンでフォーマットしたかをその人に確かめてください。あわてて、[はい] ボタンを押すとフロッピーディスクの中身は消えてしまいます。新品のフロッピーディスクは、そのままでは使えないので、[はい] ボタンをクリックして、フォーマットしましょう。

◆ 機種によっては、フロッピーディスクドライブが標準で付いていない場合があります。

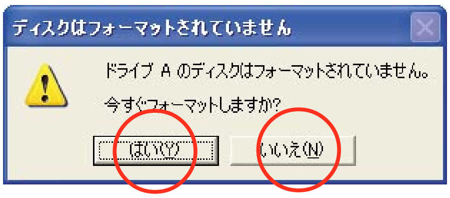


◆ フロッピーディスクを開こうとしたり



◆ コピーしようとしたりしたときに

◆ このメッセージが出たら、あわててボタンをクリックしないで、まず確かめる。



◆ 新しいフロッピーディスクなら、[はい]ボタンをクリック。



◆ 人から受け取ったフロッピーディスクなら、[いいえ]ボタンをクリック。どんなパソコンで使っていたか確かめる。

フロッピーディスクをフォーマットするには

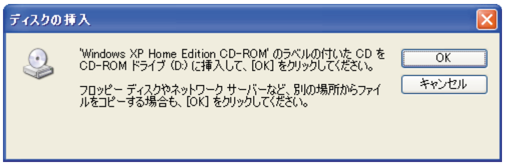
フロッピーディスクをドライブに挿入し、[マイコンピュータ]ウィンドウの「3.5インチ FD」アイコンをクリックします。次に、[ファイル]メニューの「フォーマット」を選びます。フォーマットには、通常のフォーマットのほかに「クイックフォーマット」があります。新品の場合は、通常のフォーマットを行います。使用済みの場合は、クイックフォーマットもできます。クイックフォーマットにするとフォーマットが早く終わります。

ドライバーなどをインストールしたら「‘Windows XP Home Edition CD-ROM’のラベルの付いたCDを･･･」と、表示された

‘Windows XP Home Edition’の内容はあらかじめハードディスクにコピーしてあります

ドライバーをインストールしたり、Windowsの設定を変更すると、このメッセージが表示されることがあります。‘Windows XP Home Edition’のラベルの付いたディスクは添付されていません。ハードディスク内のフォルダーを指定してください。

1 **[OK]ボタンをクリックする。**

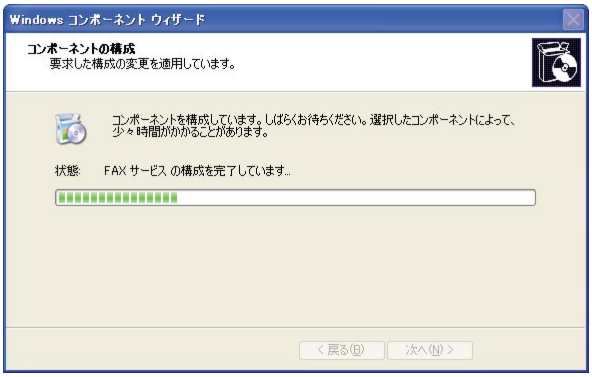


2 **「c:¥hitachi¥i386」と入力し、[OK]ボタンをクリックする。**



ヒント　1度入力するとパスを覚えています。[コピー元]の[▼]をクリックし、該当するパスを選んでください。

3 **ドライバーまたはWindowsプログラムのインストールが続行される。**



5 異常な動作が続いて、どうしても解決しないときは

適切な問い合わせ先を考えましょう、購入時の状態に戻すのも一方法

パソコンがひんぱんに異常な動作をするようになり、本書やほかのマニュアルを読んでも解決できないときは、適切な問い合わせ先を考えましょう。その際には、何を行ってから異常になったのか、どのように異常なのかをできるだけ具体的にメモし、お問い合わせください。場合によっては、「一括セットアップ」を行うことで、トラブルを解決できることもあります。「一括セットアップ」とはパソコンを購入時の状態に戻す作業のことです。「一括セットアップ」を行うと、作成した文書ファイルや電子メールの「アドレス帳」などがすべて消去されます。大事なファイルは必ずCD-R 、CD-RW 、DVD-RAMやフロッピーディスクなどにコピーしておきましょう。

Windowsが立ち上がらないときは

エラーメッセージが表示された場合は、メッセージの内容に従って対処してください。何度もエラーメッセージが表示される場合は、この後説明する「再セットアップ」を行ってください。

参照 エラーメッセージについて→『パソコン応用』6章の「電源を入れたときの異常」

- フロッピーディスクドライブから立ち上げている場合は、そのフロッピーディスクがWindowsの立ち上げ用のフロッピーディスクであるか、フロッピーディスクドライブに正しくセットされているかご確認ください。
- フロッピーディスクドライブから立ち上げている場合は、キーボードからのキー入力ができなくなることがあります。その場合は、一度パソコンの電源を切ってから、立ち上げ直してください。
- Windowsが破損していないかを確認します。「一括インストールCD」から立ち上げてみます。立ち上がればハードディスクドライブ中のWindowsが破損している可能性があります。「システムの復元」または「再セットアップ」を行ってください。

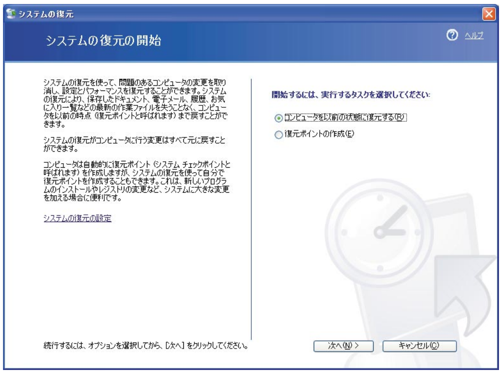
アプリケーションが実行できない

- アプリケーションがWindows XPを正式にサポートしているかどうかご確認ください。
- どのアプリケーションも正しく実行できなければ、Windowsが壊れているかもしれません。フロッピーディスクやそのほかのディスクなどに必要なファイルのバックアップを取り、「一括セットアップ」を行ってください。

参照 一括セットアップの方法→『パソコン応用』4章の「セットアップする」

「システムの復元」を利用する

「システムの復元」を使えば、パソコンを正常な状態に戻すことができる場合があります。「システムの復元」は作成した文書ファイルや「お気に入り」などを消去することなく、破損したWindowsのファイルを復元します。



「システムの復元」を立ち上げるには、[スタート]メニューの[すべてのプログラム]の[アクセサリ]－[システムツール]－[システムの復元]をクリックします。詳しい使い方はWindowsのヘルプをご参照ください。

適切な問い合わせ先を考える

ドライバーやアプリケーションをインストールしたあとや使用中なら→そのソフトウェアの相談窓口、販売元、開発元

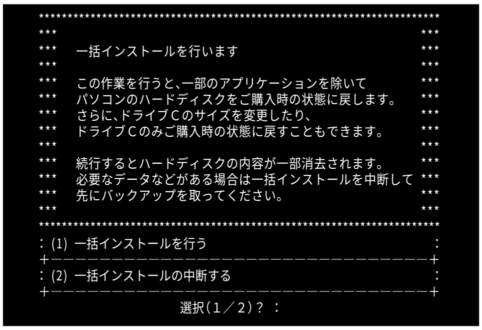
周辺機器などを取り付けたあとや使用中なら→その機器の相談窓口、販売元、開発元

原因がよくわからない、そのほか→お買い上げの販売店、FLORA安心コールセンター

参照 お問い合わせ先は→３章の「お問い合わせ情報」

購入時に近い状態に戻す

1 『一括インストールCD』を使って、購入時に近い状態に戻します。



「(1)一括インストールを行う」を選ぶと、パソコンはほぼ購入時の状態に戻ります。作成した文書ファイルなどのコピーを取り、インターネットの設定などを控えてから行ってください。

2 はじめて電源を入れたときと同じ状態で、もう一度使い始める。



参照 購入時の状態に戻す方法については→『パソコン応用』の４章「セットアップする」

2章

パソコン Q & A

この章では、

パソコン共通のトラブルをできるだけ多く集め、

その対処方法を紹介しています。

トラブルが起こったらまずここを一度お読みください。

5 パソコンがヘン!

Q 電源スイッチを入れたが、電源が入らない

A ACアダプター、電源コード(ACコード)が、正しく接続されているか確認します。

A パソコン以外の器具をコンセントに接続して、正常に動作するか確認します。

A ACアダプターのコネクターが接触不良を起こしてる可能性があります。

A ノートパソコンでバッテリーを使用している場合、バッテリーが正しく接続されているか確認します。

A ノートパソコンでバッテリーを使用している場合、バッテリーの残量は十分にあるか確認します。

Q エラーメッセージが表示された

A エラーメッセージの内容を確認します。

参照 エラーメッセージについて→『パソコン応用』6章の「電源を入れたときの異常」

A BIOSメニューの設定に問題がある可能性があります。BIOSメニューを開いて、ご購入時の状態に戻します。

参照 ご購入時の状態の戻し方→『パソコン応用』6章の「BIOSの設定をご購入時の状態に戻す」

A プリンターや、ディスプレイ（デスクトップパソコンの場合）などの周辺機器が正しく接続されているか確認します。

Q パソコンが異常に熱い、煙が出た、異臭がする

A すぐに電源を切るか電源ケーブルを抜いて、パソコンを止めます。ご購入先かFLORA安心コールセンターにご連絡ください。

参照 お問い合わせ先について→3章の「お問い合わせ情報」

Q 操作していないのに、カリカリと音がする

A Windowsには、一定時間操作しないとき、ハードディスクを最適な状態にするプログラムを自動的に起動させる機能があります。いつも操作しているときと同じ程度の音が聞こえても、心配はありません。

A あまりにも大きな音がしたり、音がしだいに大きくなっていくような場合は、すぐに電源を切り、ご購入先か FLORA 安心コールセンターにご連絡ください。

参照 お問い合わせ先について→3章の「お問い合わせ情報」

Q 電源ボタンやマウスに触れていないのに、勝手にパソコンが起動する

A BIOS メニューの設定に問題がある可能性があります。BIOS メニューを開いて、ご購入時の状態に戻します。

参照 ご購入時の状態の戻し方→『パソコン応用』6章の「BIOS の設定をご購入時の設定に戻す」

Q Windowsのセットアップの途中で電源を切ってしまった

A 1分程度待ってから電源を入れ直し、最初からセットアップを行ってください。

Q ハードウェアの検出中に画面が動かなくなってしまった

A ハードウェアの検出には、数分から10数分かかることがあります。あわてて電源を切らず、しばらく待ってください。

A 10数分以上待っても画面が変わらないときは、電源スイッチを4秒以上押して電源を切ります。1分程度待ってから電源を入れ直し、セットアップを行ってください。

Q パソコンに飲み物をこぼしてしまった

A すぐに Windows を終了し、やわらかな布などで拭きとります。水分が十分に乾いてからご使用ください。キーボードやマウスに飲み物をこぼした場合も、同様にしてください。正常に動かない場合には、ご購入先か FLORA 安心コールセンターにご連絡ください。

Q システムスタンバイ状態から元に戻らない

A アプリケーションや周辺機器がシステムスタンバイ機能に対応していません。システムスタンバイ機能をオフにしてお使いください。

参照 節電機能の設定変更について→『パソコン応用』2章の「消費電力を節約する」

Q 添付品に足りないものがあった

A もう一度同梱品チェックリストで添付品を確認します。それでも足りないときは、お買い上げの販売店や PC 納品相談センターにお申し出ください。

ディスプレイの表示がおかしい

Q 画面が真っ暗で、何も表示されない

A デスクトップパソコンの場合、パソコンとディスプレイの電源を切り、ディスプレイの電源を入れたあとで、パソコンの電源を入れます。

A ディスプレイの節電機能が働いています。[Shift]キーを押す、マウスを動かす、ポインティングパッドにタッチする、などの操作を行います。

A システムスタンバイまたはシステム休止状態です。電源スイッチを４秒未満押します。

A 一度電源を切り、ディスプレイケーブルを正しく接続し直します。

A デスクトップパソコンの場合や、ノートで外付けディスプレイを使用している場合、ディスプレイのコントラスト調節ボリュームを明るくします。

A デスクトップパソコンの場合は、ディスプレイの明るさ調節ボリュームで明るさを設定します。ノートパソコンの場合は、キーボードの[Fn]キーを押しながら、[F9]キーを押して明るさを設定します。

A 一度電源を切り、ディスプレイのドライバーを再インストールします。

参照 再インストールの方法について→『パソコン応用』4章の「ドライバー、ユーティリティのセットアップ」

A デスクトップパソコンの場合、AC アダプターをディスプレイに正しく接続します。
ノートパソコンの場合、AC アダプターをパソコンに正しく接続します。

A 電源コードを、AC アダプターとコンセントの両方に正しく接続します。

A デスクトップパソコンの場合、ディスプレイの取扱説明書を参照し、異常がないか確認します。

A ノートパソコンでバッテリーを電源として使用している場合、バッテリーランプが消灯しているか確認します。 消灯しているときは、バッテリーの残量がなくなりシステムスタンバイ状態になっています。AC アダプターを接続してからパソコンを復帰させます。

表示色がおかしい、色の数が少ない

A プリンター、パソコンの順に電源を入れると、ディスプレイの表示色がおかしくなることがあります。そのときは両方の電源を切り、パソコン、プリンターの順に電源を入れ直します。

A 画面の表示色を正しく設定します。デスクトップの背景部分でマウスを右クリックして、[プロパティ]をクリックします。、[画面プロパティ]の[設定]タブをクリックして、画面の色を調整します。

A 液晶ディスプレイの場合、CRTディスプレイに比べ実際に表示できる画面の色の数に制限があります。

表示がちらついたり色がずれたりする

A テレビなど、近くに強い磁気を発生するものがあります。ディスプレイから離してご使用ください。

A ケーブルを正しく接続し直します。

A 明るさなどを正しく設定します。

A アプリケーションによっては、表示する画面の色の数や画面の解像度を指定している場合があります。

A CRT ディスプレイを接続してお使いの場合、パソコンの使用中に、パソコンや CRT ディスプレイの位置を変えると、CRT ディスプレイに磁気の影響で色ムラが発生することがあります。一度電源を切り、30 分以上時間をおいてから再び使用します。

A パソコンの周囲に、電源の入っている精密機器を置いている場合は、移動します。

ディスプレイの表示が読めない、または歪んでいる

A デスクトップの場合や、ノートで外付けディスプレイを使用している場合、ディスプレイのリフレッシュレートの設定が、ディスプレイの仕様を超えている可能性があります。リフレッシュレートを設定し直します。

参照 設定について→『パソコン応用』1章の「リフレッシュレートの設定」または、ディスプレイ付属のマニュアル

A ゲーム実行中に表示がおかしくなる場合は、次の方法で回避できることがあります。

- メーカー提供の最新のドライバーをインストールする
- ゲームのオプション画面などで表示設定を調整する
- グラフィックアクセラレーターを[なし]に設定する

1 [スタート]ボタン−[コントロールパネル]を選択し、[システム]アイコンをダブルクリックする。

2 [詳細設定]タブの「パフォーマンス」ボックスの[設定]ボタンをクリックする。

3 [パフォーマンスを優先する]を選択する。

4 [OK]、[OK]の順にクリックしてダイアログを閉じ、Windowsを立ち上げ直す。

※本設定を行うと、視覚効果の設定がすべて無効になります。

Q カーソルだけが表示される

A 原因が特定できません。お問い合わせください。

参照 お問い合わせ先について→3章の「お問い合わせ情報」

Q 何も表示されず、ビープ音が2回以上鳴る

A 故障の可能性があります。お問い合わせください。

参照 お問い合わせ先について→3章の「お問い合わせ情報」

Q 電源が切れているのに、何か表示されている

A 故障の可能性があります。お問い合わせください。

参照 お問い合わせ先について→3章の「お問い合わせ情報」

キーボードの動作がおかしい

Q キーを押しても入力できない

A [Num Lock]キーまたは[Fn]＋[Num Lock]キーを押します。この設定が行われていないと、テンキーで数字の入力ができません。

A 大容量のデータのコピー中であったり、ダイアログボックスを開いてマウスで設定している場合は、一時的にキーボードからの入力を受け付けなくなります。

A キーを組み合わせないと、入力できない文字があります。

A 特殊な文字は、文字一覧から選択してください。

A USBキーボードやマウスは、システムスタンバイ状態などから復帰したときに、動かなくなることがあります。この場合は、USBコネクターを抜き差ししてください。

Q 不正な文字が表示されることがある

A コマンドプロンプト実行中は、キーボード上部のCD操作キーやボリューム操作キーを押さないでください。不正な文字が表示されることがあります。

Q 正しい文字入力ができない/ワンタッチキーが動作しない

A デスクトップパソコンの場合、キーボードドライバーの更新を行います。

1 [スタート]ボタン－[コントロールパネル]を選択する。

2 [システム]アイコンをダブルクリックして開き、[ハードウェア]タブをクリックする。

3 [デバイスマネージャ]ボタンをクリックする。

4 リストの[キーボード]をダブルクリックし、[HID Keyboard(Japanese 106/109 key)]のプロパティーを開いて、[ドライバ]タブに[HID Keyboard(Japanese 106/109 key)]と表示されているか確認する。

5 表示されていない場合は[ドライバの更新]ボタンをクリックして、[ハードウェアの更新ウィザード]を立ち上げ、[HID Keyboard(Japanese 106/109 key)]を選ぶ。

6 メッセージに従ってWindowsを立ち上げ直すと、キーボードの種類が変更され、入力できるようになる。

A デスクトップパソコンの場合、キーボードドライバーのセットアップを行います。

1. リストの[ヒューマンインターフェイスデバイス]をダブルクリックし、「USB Composite HID Device(keyboard)」および「USB Composite HID Device(Hot key)」(ワイヤレスキーボードの場合は「RF USB Composite Device (keyboard)」が表示されていることを確認する。
2. 表示されていない場合は、『パソコン応用』4章の「セットアップする」に従い、キーボードドライバーのセットアップを行う。

A ノートパソコンの場合、キーボードドライバーの更新を行います。

1. [スタート]ボタン－[コントロールパネル]を選択する。
2. [システム]アイコンをダブルクリックして開き、[ハードウェア]タブをクリックする。
3. [デバイスマネージャ]ボタンをクリックする。
4. リストの[キーボード]をダブルクリックし、「日本語 PS/2 キーボード(106/109キー)」のプロパティーを開いて、[ドライバ]タブに「日本語 PS/2 キーボード(106/109キー)」と表示されているか確認する。
5. 違っている場合は、[ドライバの更新]ボタンをクリックして[ハードウェアの更新ウィザード]を立ち上げ、「日本語 PS/2 キーボード(106/109キー)」を選ぶ。
6. メッセージに従ってWindowsを立ち上げ直すと、キーボードの種類が変更され、入力できるようになる。

A ワンタッチキーを設定します。

参照 ワンタッチキーの設定方法→『パソコン応用』1章の「応用操作」「ワンタッチキーを設定する」

Q キーボード左上の[Power]ボタンを押しても電源が入らない

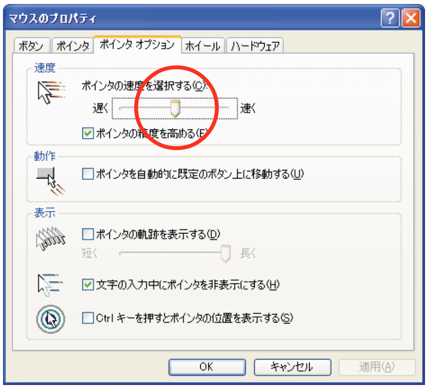
A デスクトップパソコンの場合、キーボード左上にある［Power］ボタンは、電源を切るためのボタンです。Windows が立ち上がっているときに押すと、Windows が終了します。電源が入っていない状態で［Power］ボタンを押しても、電源は入りません。

マウスの動きがヘン!

Q マウスカーソルの動きが遅い

A マウスカーソルの速度を速くします。

1. [スタート]ボタン－[コントロールパネル]を選択し、[マウス]アイコンをダブルクリックする。
2. [動作]タブ、または[ポインタオプション]タブをクリックし、[速度]、または[ポインタの速度を選択する]でマウスカーソルの動きを速くする。



Q マウスカーソルが動かない

A マウスケーブルを正しく接続します。

参照 マウスケーブルの接続について→『接続と準備－最初に読む本－』の「いろいろな使い方をするために」「マウスを使って操作したい時は」(ノートパソコンの場合)

参照 マウスケーブルの接続について→『接続と準備－最初に読む本－』の「2. 接続しよう」「パソコンを接続しよう」(デスクトップパソコンの場合)

A そのまま、しばらく待ってください。アプリケーションの動作中、通信中や印刷中にもマウスが動かないことがあります。

A Windows か、実行中のアプリケーションに何らかの異常が発生しています。[Ctrl]キーと[Alt]キーを押したまま、同時に[Delete]キーを押して離すと、[プログラムの強制終了]ダイアログボックスが開きます。異常が発生していると思われるプログラムを選び、[終了]ボタンをクリックします。

参照 プログラムの強制終了について→1章の「ソフトが動かなくなってしまった！あわてない、あわてない」

A USB マウスやキーボードは、システムスタンバイ状態などから復帰したときに、動かなくなることがあります。この場合は、USB コネクターを抜き差ししてください。

A [マウスのプロパティ]の[ボタン]タブで、各ボタンに割り当て可能な機能のうち、「ハイパーメニュー」、「スクロールバー（横）」、「スクロールバー（縦）」、「最小化を元に戻す」、「サイバージャンプ」、「ハイパージャンプ」の一部機能は、アプリケーションによって動作しないことがあります。

A セーフモードで立ち上げると、マウスが動かなくなることがあります。キーボードのキーで操作するか、パソコンを立ち上げ直して、通常のモードでお使いください。

Q マウスカーソルが動かしたい方に動かず､突然移動する

A AC電源に問題があるかもしれません。系統の違うACコンセントに変更するか、ノイズフィルター付きOAタップを使用します。

Q マウスがなめらかに動かない

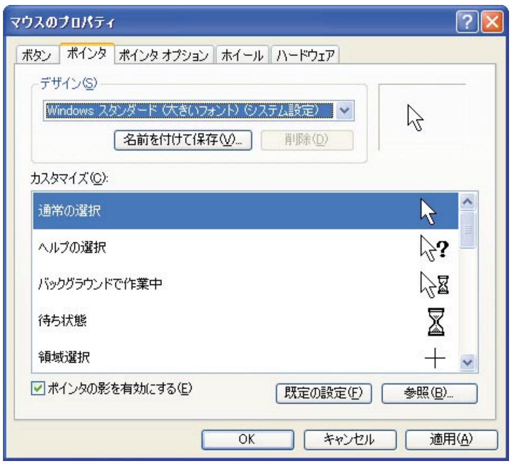
A マウスの内部や内部のローラーに異物が入っているか、マウスのボールが汚れています。汚れていた場合はボールを取り出し、中性洗剤を薄めた水で洗います。

参照 マウスのボールのお手入れについて→『パソコン応用』5章の「マウスのお手入れ」

Q マウスカーソルが小さい

A マウスカーソルのサイズを大きくします。

1. [スタート]ボタン－[コントロールパネル]を選択し､[マウス]アイコンをダブルクリックする。
2. [ポインタ]タブをクリックする。
3. [デザイン]のリストから[Windowsスタンダード(大きいフォント)(システム設定)]を選択する。



4. [OK]ボタンをクリックする。

音が聞こえない、録音できない

Q スピーカーから音が出ない

A **デスクトップパソコンの場合、スピーカーのジャックをパソコンに正しく接続します。スピーカー出力コネクターに、スピーカーのジャックが正しく接続されているか確認します。**

参照 スピーカーの接続について→『接続と準備』「1. 接続しよう」の「パソコンを接続しよう」

A **デスクトップパソコンの場合、スピーカーに電力を供給します。パソコンと別に電源が必要なタイプのスピーカーの場合、電源と接続しているか、スピーカーの電源が入っているかを確認します。**

A **スピーカーの音量が低くなっています。ボリュームコントロールで音量を調整します。**

参照 音量の調整について→『パソコン応用』1章の「音量を調整する」

A **再生しようとする音声ファイルの録音レベルが低くなっています。適切な録音レベルに調整して録音してください。**

A **サウンドドライバーを正常に動作させます。**

1. **[スタート]ボタン−[コントロールパネル]を選択し、[システム]アイコンをダブルクリックする。**
2. **[ハードウェア]タブをクリックし、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックする。**
3. **リストの[サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ]のドライバーに「？」マークが付いていないか確認する。「？」が付いていた場合は、ドライバーを再インストールする。**

参照 サウンドドライバーの再インストールについて→『パソコン応用』4章の「ドライバー、ユーティリティーのセットアップ」「サウンドドライバー」

Q マイクで録音できない

A **パソコンの入力端子とマイクのインピーダンスが合わないと音量が小さくなることがあります。**

参照 パソコンの入力端子のインピーダンスについて→『パソコン応用』7章の「スペック一覧」

参照 マイクのインピーダンスについて→マイク付属のマニュアル

A マイクのジャックが、パソコンに正しく接続されていません。マイクコネクターにマイクのジャックが正しく接続されているか確認します。

参照 マイクの接続について→『パソコン応用』3章の「スピーカー、ヘッドホンを接続する」

A マイクの録音レベルが低くなっています。[マスタ音量]でマイクの録音レベルを適切に調整して録音します。

参照 録音レベルの調整について→『パソコン応用』3章の「マイクを使って録音する」

Q 音声認識アプリケーションのマイク調整が適切に設定できない

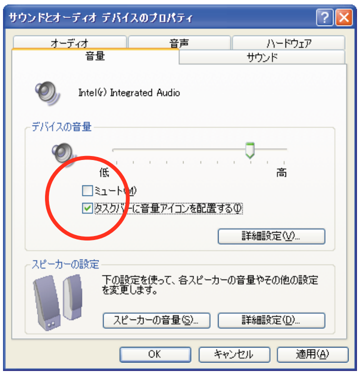
A マイクの感度設定が不適切です。[マスタ音量]でマイクの感度を調整します。

参照 録音レベルの調整について→『パソコン応用』3章の「マイクを使って録音する」

Q タスクバーに音量のアイコンが表示されない

A 音量のアイコンをタスクバーに表示する設定にします。

1. **[スタート]ボタン−[コントロールパネル]を選択し、[サウンドとオーディオデバイス]アイコンをダブルクリックする。**
2. **[音量]タブをクリックする。[タスクバーに音量アイコンを配置する]に、チェックマークがついているか確認する。チェックマークが付いている場合は、Windowsを立ち上げ直す。**



音声が途切れたり、繰り返したりする

A ディスクに読み書きしています。ディスクに読み書きしている状態で、再生時間の長い音を再生すると、音が途切れたり、繰り返したりする場合がありますが問題はありません。Windowsの起動音が途切れる場合は、[コントロールパネル]ー[サウンドとオーディオデバイス]の[サウンド]タブで、「Windowsの起動」を選択して[サウンド]の一覧で再生時間の短い音を設定するか、「なし」に設定します。

A 録音する場合には、[コントロールパネル]ー[サウンドとオーディオデバイス]の[オーディオ]タブで、[録音]のデバイスを選択してください。

A ゲーム実行中に音が途切れたりする場合は、次の手順でハードウェアアクセラレーターを「なし」に設定すると、回避できることがあります。

1 [スタート]ボタンー[コントロールパネル]を選択し、[サウンドとオーディオデバイス]アイコンをダブルクリックする。

2 [オーディオ]タブをクリックする。

3 [音の再生]の[詳細設定]ボタンをクリックする。

4 [パフォーマンス]タブをクリックする。

5 ハードウェアアクセラレーターを「なし」に設定する。

6 [OK]、[OK]の順にクリックし、Windowsを立ち上げ直す。

ヘッドホンをつないでも外付けスピーカから音が出る

A 外付けスピーカーをライン出力コネクターに接続していると、ヘッドホンと外付けスピーカーの両方から音がでます。ヘッドホンをつないだときに外付けスピーカーの音を消したい場合は、外付けスピーカーをスピーカー出力コネクターに接続してください。

二ヶ国語放送の再生時、主音声と副音声が設定通り再生されない

A 番組を録画する場合、音声は予約 / 録画する際に設定した音声モードで録画されます。録画した番組を再生するときに音声設定を変更しても、聞こえる音声は変わりません。

二カ国語放送の場合も、録画ファイル内に主音声 / 副音声の両方の音声データが含まれているわけではなく、録画の際に設定された音声モードのデータのみが含まれます。そのため、再生時に音声設定を変更しても、聞こえる音声は変わりません。

プリンターで印刷できない

Q プリンターが使えない

A [スタート]ボタン−[コントロールパネル]を選択し、[プリンタと FAX]アイコンをダブルクリックします。使用するプリンターのアイコンがなければ、ドライバーをインストールします。

参照 ドライバーのインストールについて→プリンター付属のマニュアル

A プリンターケーブル（USB ケーブル）を正しく接続します。

参照 プリンターの接続について→『パソコン応用』3 章の「プリンターを接続する」

A プリンターの電源を入れます。

A パソコンとプリンターの電源を切り、プリンターの電源を入れたあとで、パソコンの電源を入れます。

A プリンターに異物や用紙がつまっています。プリンターの表示ランプを確認します。

A プリンターケーブル（USB ケーブル）が絡んでいます。信号妨害のないように、ケーブルどうしはできるだけ離しておきます。

A 使用するプリンターのアイコンにチェックマークが付いているか確認します。チェックマークが付いていない場合は、プリンターのアイコンを右クリックして、[通常使うプリンタに設定] をクリックします。

Q 正しくプリントできない

A 正しいプリンターを選びます。アプリケーションの[ファイル]ー[印刷]ダイアログボックスなどで、正しいプリンターが選ばれているか確認します。

A プリンターをテストして、正しく印字できるか確認します。[スタート]ボタン−[コントロールパネル]を選択し、[プリンタと FAX]アイコンをダブルクリックします。目的のプリンターのプロパティーを開き、[全般]タブの[テストページの印刷]ボタンをクリックして、テスト結果から原因を推測して対処します。

参照 プリンターのテスト方法について→プリンター付属のマニュアル

Q 途中までしか印刷しない

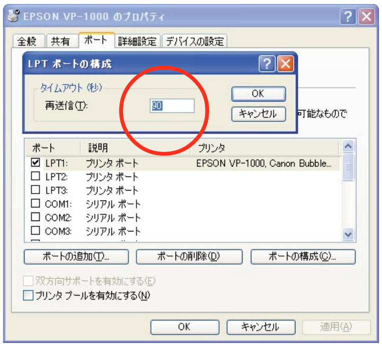
A プリンターのインクがなくなっていないかを確認します。

参照 インク残量の確認方法について→プリンター付属のマニュアル

A 用紙がなくなっていないかを確認します。

A タイムアウト時間を長く設定します。

1. [スタート]ボタン－[コントロールパネル]を選択し、[プリンタとFAX]アイコンをダブルクリックする。
2. 使用するプリンターを右クリックし、[プロパティ]を選択する。
3. [ポート]タブをクリックし、[ポートの構成]ボタンをクリックして、[再送信]の秒数を増やす。



フロッピーディスクの異常

◆ 機種によっては、フロッピーディスクドライブが標準で付いていない場合があります。

Q フロッピーディスクにデータが書き込めない

A フロッピーディスクのライトプロテクトノッチが、「書き込み禁止」側に入っています。「書き込み可能」側に移動します。

参照 書き込み禁止について→『パソコン入門』の「1．パソコンを始めよう」「使えるディスク」

A フロッピーディスクの残り容量が不足しています。[マイ コンピュータ]の[3.5インチ FD]のプロパティーを開き、フロッピーディスクの残り容量が不足していないか確認します。

Q フロッピーディスクからデータが読み込めない

A このパソコンで読み込めない種類のフロッピーディスクです。読み込めるのは、720KB／1.44MBのフロッピーディスクです。

A Macintoshでフォーマットされたフロッピーディスクです。

A 弊社のパソコン以外でフォーマットしたフロッピーディスクだと、読み込めないことがあります。

A フロッピーディスクがフォーマットされていません。新しいフロッピーディスクには、そのままでは使用できないものもあります。

Q フロッピーディスクが認識されない

A フロッピーディスクをフロッピーディスクドライブに正しくセットします。フロッピーディスクドライブの中に引っかかっている場合は、フロッピーディスクを軽く押します。

A 別のフロッピーディスクを読み込んでみて、正しく読み込める場合は、そのフロッピーディスクが壊れています。フロッピーディスクは直射日光や磁気を発するもの、高温を避け、湿気・水にさらされないように保管します。

CD-ROM、CD-R/RW、DVD-ROM、DVD-RAM/Rドライブ

ヒント ドライブの種類は、機種により異なります。

Q ディスクを読み込めない

A ディスクが規格に合っていますか？　Macintosh 用ではありませんか？

A ディスクに汚れや傷がついていないか確認します。

A このパソコンに付属のCD-ROMをセットし、読み込めるか確認します。読み込めない場合は、CD-ROM、CD-R/RW、DVD-ROM、DVD-RAM/Rドライブ内部のピックアップレンズが汚れている可能性があります。クリーニングができるドライブの場合、ピックアップレンズをクリーニングしてください。

参照 ピックアップレンズのクリーニングについて→『パソコン応用』 5章の「ディスクドライブのお手入れ」

Q 使用できるDVD-RAM/Rメディアや保存できるデータのタイプがわからない

A DVD-RAMとDVD-Rでは、以下のような違いがあります。

- DVD-RAM： 記憶容量2.6、5.2、4.7、9.4GBタイプの8cm、12cmのメディアが使用可能
  DVDビデオデータ、PCデータとも書き込み可能
  使用前にフォーマットする必要があり、データの書き替えが可能
- DVD-R： 記憶容量3.95GBタイプ（読み込みのみ）、および4.7GBタイプ（読み込み、書き込みとも可能）のメディアが使用可能
  DVDビデオデータの書き込み可能

ハードディスクのトラブル

Q ハードディスクに不良セクターがある

A ハードディスクは、高密度な磁気ディスクにデータを保存する精密機器です。磁気ディスクには微小な欠点があり、これらの領域にはデータを書き込まないようになっています。ハードディスクのエラーチェックプログラムを実行すると、「不良セクタ」もしくは「スキップセクタ」が表示されることがあります。これは、データを書き込まない領域を表示しているだけで、ハードディスクの不良ではありません。取り付けられている内蔵ハードディスクの容量と、エラーチェックプログラム実行時に表示される「全ディスク容量」との関係は次の通りです。内蔵ハードディスクが複数のパーティションに分割されている場合は、各領域の合計値です。この場合、合計値が次の値以下になる場合があります。なお、＊は『パソコン応用』の「技術情報」のハードディスクの欄をご参照ください。

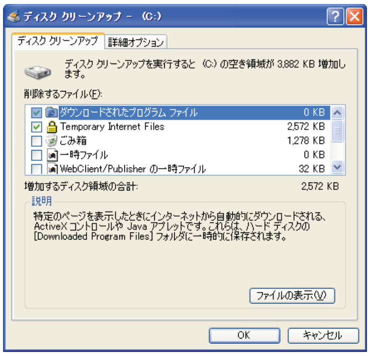
内蔵ハードディスク容量	全ディスク容量
＊ GB	＊× 1000000000 バイト以上

Q ハードディスクの空き容量が少なくなった

A ディスククリーンアップを実行してインターネット一時ファイルなどを削除します。

1 [スタート]ボタン－[すべてのプログラム]－[アクセサリ]－[システムツール]－[ディスククリーンアップ]を選択する。[ドライブの選択]が表示される。

2 [ディスククリーンアップ]タブをクリックする。削除するファイルのチェックボックスをオン/オフし、[OK]ボタンをクリックする。



3 確認のメッセージで[はい]ボタンをクリックする。

A 不要なファイルを削除します。

A 不要なアプリケーションを削除します。

参照 アプリケーションの削除方法→『パソコン応用』4章の「アプリケーションのセットアップ」「セットアップの前に」「[アプリケーションの追加と削除]による削除」

A ハードディスクを増設し、ファイルを移動します。

A CD-R/RW ドライブなどにディスクをセットし、ファイルを移動します。

参照 CD-R/RW へのファイル移動について→『始めよう！アプリケーション』の「オリジナル CD・MD を作成しよう」「CD-R/RW にデータをバックアップする」

Q 1台のハードディスクに、複数のドライブを作りたい

A 再セットアップの際に複数の領域(パーティション)を作成し、フォーマットすると、複数のドライブができます。

参照 複数の領域の作成について→『パソコン応用』4 章の「パーティションの設定」

重要 パーティションを作成すると、HDD 内のデータはすべて削除されます。

アクセスランプ

◆ 機種によって標準で実装されているドライブは異なります。

Q FDD ランプが点灯したままになっている

A 入っている FD を抜き出し、別の FD を FDD にセットします。[マイコンピュータ]の[3.5インチ FD]アイコンをダブルクリックして FD を読み直せるか確認します。読めない場合は、FDD が壊れている可能性があります。

A アプリケーションを実行しようとしている場合は、そのアプリケーションが壊れている可能性があります。別のアプリケーションを実行してみてください。

Q CD-ROM、CD-R/RW、DVD-ROM、DVD-RAM/Rランプが点灯したままになっている

A ディスクが壊れている可能性があります。別の CD-ROM をドライブに入れ、[マイコンピュータ]ウィンドウ内の CD-R/RW ドライブのアイコンをダブルクリックして、CD-ROM を読み直します。

Q HDDランプが点灯したままになっている

A ハードディスク(以下、HDD)が壊れている可能性があります。プログラムを強制的に終了させ、[スキャンディスク]を実行して、HDD にエラーがないかチェックします。[スキャンディスク]は、[スタート]ボタン－[プログラム]－[アクセサリ]－[システム ツール]－[スキャンディスク]をクリックすると立ち上がります。

参照 プログラムの強制終了について→1章の「ソフトが動かなくなってしまった！あわてない、あわてない」

Q ファイルベイランプが点灯したままになっている（ノートパソコンの場合）

A CD-ROMが壊れている可能性があります。別のCD-ROMをドライブに入れ、[マイコンピュータ]ウィンドウ内のCD-R/RWドライブのアイコンをダブルクリックして、CD-ROMを読み直します。

バッテリーのトラブル（ノートパソコンの場合）

Q ビープ音が鳴る、またはパソコンの電源ランプがオレンジ色に点灯・点滅する

A バッテリーの容量が残りわずかです。バッテリーを充電してください。

参照 バッテリーの充電について→『パソコン応用』1章の「バッテリーの使い方」

Q 満充電にしてもすぐ消耗してしまう

A 完全放電と完全充電を数回繰り返します。それでも直らないときは、バッテリーパックの寿命です。バッテリーパックは約300回充放電を行うと寿命になります。なお、CD-ROMを連続再生するなど負担の大きい使い方をすると、寿命がいちじるしく低下することがあります。

ポインティングパッドのトラブル（ノートパソコンの場合）

Q ポインティングパッドが使えない

A PS/2仕様のマウスを接続している場合は、取り外します。PS/2仕様のマウスを接続したまま、ポインティングパッドは使用できません。

その他の周辺機器のトラブル

Q ドライバーがフロッピーディスクでの提供なので、組み込めない

A フロッピーディスクドライブのないパソコンでは、フロッピーディスクは使えません。別売のフロッピーディスク装置を購入するか、周辺機器メーカーにお問い合わせください。ホームページなどからドライバーを入手できる場合もあります。

Q USB-FDDにアクセスすると、システムが不安定になる

A 市販の USB-FDD をお使いの場合、コマンドプロンプトでは、フロッピーディスクにアクセスしないでください。組み合わせによっては、システムが不安定になることがあります。

Q 取り付けたあと、周辺機器が使えない

A いったん周辺機器を取り外し、正しく取り付けます。

参照 周辺機器の接続について→『パソコン応用』3 章の「パソコンを拡張する」

A パソコンと周辺機器の電源を切り、周辺機器の電源を入れた後でパソコンの電源を入れます。

A ケーブルなどを正しく接続します。

参照 周辺機器の接続について→『パソコン応用』3 章の「パソコンを拡張する」

A 周辺機器のドライバーの中には、取り外したあとセーフモードでドライバーを削除しなければならない場合があります。

A 周辺機器の取扱説明書をご参照ください。

Q PCカードや拡張ボードの動作が不安定だ

A PC カードまたは拡張ボードが抜けかかっています。一度 PC カードまたは拡張ボードをパソコンから取り外し、正しく取り付け直します。

参照 PC カードの取り付けについて→『パソコン応用』3 章の「PC カードを使う」

参照 拡張ボードの取り付けについて→『パソコン応用』3章の「拡張ボードを取り付ける」（デスクトップパソコンの場合）

A LAN カードなど通信用の PC カードを接続し、そのカードが節電機能を制限している場合は、節電機能が働かないように設定されているか確認します。

参照 設定方法について→『パソコン応用』2 章の「節電機能を使わないようにするとき」

増設したメモリー容量が増えていない、起動時に表示されるメモリー容量が異常である

A メモリーボードを正しく取り付けます。

参照 メモリーボードの取り付けについて→『パソコン応用』3章の「メモリーボードを取り付ける」

A [スタート]ボタン−[マイコンピュータ]を選択します。[システムのタスク]の[システム情報を表示する]をクリックし、表示される[システムのプロパティ]画面の［全般］タブをクリックして、メモリー容量を確認します。ただし[システムのプロパティ]で表示されるメモリー容量は、実際の容量よりも若干少なく表示されます。

LANが接続できない

重要 FLORA 安心コールセンターへの LAN に関するお問い合わせは、有償となります。

A 接続する HUB と通信モード(速度や全二重 / 半二重の設定)を合わせます。接続する HUB にオートネゴシエーション機能がない場合は、10BASE-T/100BASE-TXなどの設定を正しく合わせます。

A 接続している HUB の電源を入れます。

A サーバーが立ち上がっていることを確認します。

A LAN ケーブルの種類を確認します。LAN ケーブルには、10BASE 用と 100BASE 用があります。さらに、クロスケーブルとストレートケーブルに分けられます。

A LAN ケーブルの長さを確認します。LAN ケーブルの長さには、制限があります。

参照 LAN ケーブルの長さについて→各種 LAN 機器に付属のマニュアル

i.Linkでデジタルビデオカメラを接続しても映像が取り込めない

A i.Link はまだ非常に新しい規格であり、規定内容の細部がメーカーごとに若干異なっています。そのため、メーカーや機種によってはi.Link で接続しても Motion DV Studio でカメラを認識せず、映像を取り込めない場合があります。Prius での動作が確認されているデジタルビデオカメラについては、FLORA 安心コールセンターにお問い合わせいただくか、PriusWorld サポートページでご確認ください。

参照 お問い合わせ先について→3 章の「お問い合わせ情報」

システムの動作がおかしい

Q Windowsが立ち上がらない

A フロッピーディスクドライブにフロッピーディスクが入っていないか確認します。

A セーフモードで立ち上げ、チェックディスクを実行します。

1 パソコンの電源を入れ､起動画面が表示されたらすぐに､アラーム音が鳴るまで[F8]キーを押す。

2 「セーフモード」を選択し､[Enter]キーを押す。

3 「Microsoft Windows XP Hone Edition」を選択し､[Enter]キーを押す。

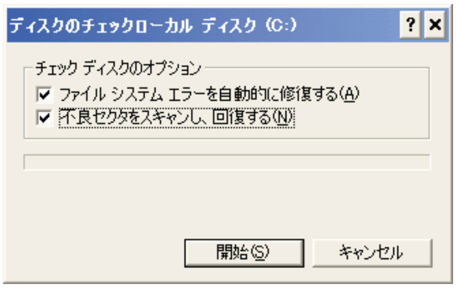
4 ユーザーを選択する画面が表示されたら「Adoministoreter」を選択する。セーフモードで起動するメッセージが表示されるので､[はい]ボタンをクリックする。

5 [スタート]ボタン−[マイコンピュータ]を選択する。

6 [ローカルディスク(C:)]アイコンを右クリックして､[プロパティ]をクリックする。

7 [ツール]タブをクリックし､[エラーチェック]の[チェックする]ボタンをクリックする。

8 [ファイルシステムエラーを自動的に修復する]と[不良セクタをスキャンし､回復する]をチェックし､[開始]ボタンをクリックする。チェックディスクが開始され､終了すると結果レポートが表示される。



9 [OK]ボタンをクリックする。

10 Windowsを立ち上げ直す。

Q Windowsやアプリケーションが終了できない

A [Ctrl]と[Alt]キーを押したまま[Delete]キーを押し、Windows または終了できないアプリケーションを強制的に終了させます。

参照 強制終了について→1章の「ソフトが動かなくなってしまった！あわてない、あわてない」

A 電源スイッチを 4 秒以上押して電源を切ってください。

A フロッピーディスクから Windows が立ち上がらないときは、フロッピーディスクがドライブに正しくセットされているか、または本パソコン用の起動ディスクかどうか、ご確認ください。

A Windows を再セットアップします。

参照 再セットアップについて→『パソコン応用』４章の「ご購入時の状態に戻すには」

Q BIOSメニューの設定を変更したら、正しく動作しなくなった

A BIOS メニューの設定値を出荷時の状態に戻します。増設した拡張ボードがある場合は取り外し、BIOS メニューで、設定値を出荷時の状態に戻します。

参照 出荷時の設定値の戻し方→『パソコン応用』6 章の「BIOS の設定をご購入時の状態に戻す」

Q 「CMOS Checksum Error」などと表示される

A パソコン内部に設置されているリチウム電池が消耗しています。お問い合わせの上、リチウム電池の交換を依頼します。お客様自身で交換することはできません。なお、リチウム電池を取り外すと、メモリーに入っている BIOS メニューで設定した情報が消えます。設定内容はあらかじめ控えておいてください。

参照 お問い合わせ先について→3 章の「お問い合わせ情報」

Q 立ち上げ時、ピーといって立ち上がらない

A キーボードの上に物が乗っているなど、キーを押し続けた状態になっています。物を取り除いてください。

Q キーボードなどを操作しても画面の表示が変わらない

A [Ctrl]キーと[Alt]キーを押したまま[Delete]キーを押し、Windows を立ち上げ直します。

参照 Windows を立ち上げ直す方法について→1章の「ソフトが動かなくなってしまった！あわてない、あわてない」

A ドライブ C の不要なファイルを削除して空き容量を増やします。

A 決まったアプリケーションを使用しているときに起きるときは、そのアプリケーションを削除し、再インストールします。

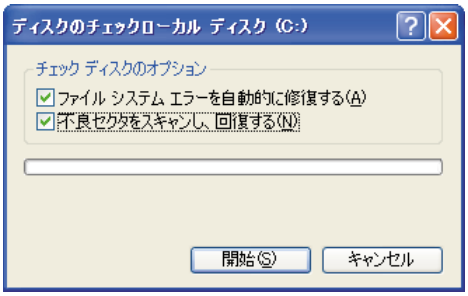
A ハードディスクを修復します。

1 [スタート]ボタン−[マイコンピュータ]を選択する。

2 [ローカルディスク(C:)]アイコンを右クリックして、[プロパティ]をクリックする。

3 [ツール]タブをクリックし、[エラーチェック]の[チェックする]ボタンをクリックする。

4 [ファイルシステムエラーを自動的に修復する]と[不良セクタをスキャンし、回復する]をチェックし、[開始]ボタンをクリックする。チェックディスクが開始され、終了すると結果レポートが表示される。



5 [OK]ボタンをクリックする。

Q 電源を入れたら「Checking file system on C:」と表示された

A ドライブのエラーをチェックするためにチェックディスクが立ち上がっています。数分で終了するので、終了するまではパソコンを操作したり、電源を切ったりせずにそのまま待ちます。

Q Windowsを立ち上げるたびにチェックディスクが実行される

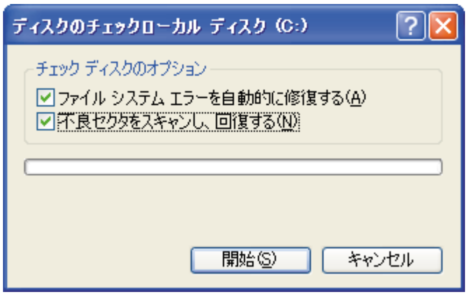
A ドライブのエラーが修復されないまま残っています。スキャンディスクを実行してエラーを修復します。

1 [スタート]ボタン−[マイコンピュータ]を選択する。

2 [ローカルディスク(C:)]アイコンを右クリックして、[プロパティ]をクリックする。

3 [ツール]タブをクリックし、[エラーチェック]の[チェックする]ボタンをクリックする。

4 [ファイルシステムエラーを自動的に修復する]と[不良セクタをスキャンし、回復する]をチェックし、[開始]ボタンをクリックする。チェックディスクが開始され、終了すると結果レポートが表示される。



5 [OK]ボタンをクリックする。

A **付属や市販のウイルスチェックソフトでウイルスチェックします。**

A **Windowsを再セットアップします。**

参照 再セットアップについて→『パソコン応用』4章の「ご購入時の状態に戻すには」

A **パソコンを修理に出します。**

Q アプリケーションが立ち上がらない

A **ショートカットのプロパティーで設定する[実行時の大きさ]が「最小化」になっているため、タスクバーにアプリケーションが表示されています。タスクバーのアプリケーションをクリックしてウィンドウを開きます。アプリケーションを通常のウィンドウで起動するには、次のようにします。**

1 アプリケーションのショートカットを右クリックし、[プロパティ]を選択する。

2 [ショートカット]タブをクリックし、[実行時の大きさ]で[通常のウィンドウ]を選択する。



A **アプリケーションを削除して再インストールします。**

A **ハードディスクの空き容量を増やします。**

Q アプリケーションのインストール時、バージョン競合のメッセージが表示された

A 通常は、[はい]ボタンをクリックして新しいファイルを使用します。アプリケーションによって個別に指示がある場合は、その指示に従います。

Q Windowsのパスワードを忘れてしまった

A ログオン時に［？］ボタンをクリックし、パスワードのヒントを表示させて、パスワードを思い出します。

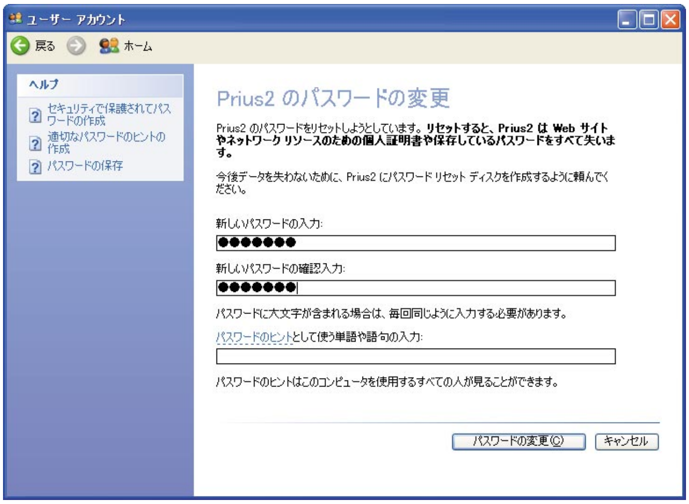
A 管理者アカウントを持つユーザーに、自分のパスワードを変更してもらいます。

1 管理者アカウントを持つユーザーでログインする。

2 [スタート]ボタン−[コントロールパネル]を選択し、[ユーザーアカウント]アイコンをダブルクリックする。

3 パスワードを忘れてしまったユーザーのアイコンをクリックする。

4 [パスワードを変更する]をクリックし、新しいパスワードを設定する。



5 自分のユーザー名とパスワードでログオンし直す。

Q コマンドプロンプト画面が全画面表示になってしまった

A [Alt]キーを押したまま[Enter]キーを押します。

時計が遅れる、または進む

A Windowsでは、時計に少しずつ遅れや進みが生じます。目立つときは、[日付と時刻のプロパティ]で変更します。この操作は、コンピュータの管理者しか行えません。

参照 『パソコン入門』の「2. ウィンドウズとデスクトップを使おう」「タスクバーを使う」

A パソコンのリチウム電池が消耗すると、パソコンの時計が遅れたり、BIOSメニューの設定が正しく表示されなくなります。また、「CMOS Checksum Error」が繰り返し表示されます。このようなときは、リチウム電池を交換してください。リチウム電池の寿命は約5年です。使用方法によっては1年未満のこともあります。交換する場合はお問い合わせ先までご連絡ください。お客様自身では交換できません。なお、リチウム電池を取り外すとメモリーに入っているBIOSメニューで設定した情報が消えます。設定内容はあらかじめ控えておいてください。

参照 お問い合わせ先について→3章の「お問い合わせ情報」

デスクトップの表示がヘン!

おかしな文字が表示される

A Windowsやアプリケーションを正しくインストールします。各ソフトに付属のマニュアルやヘルプを参照して、設定や制限事項などを確認します。

A 文字が英文フォントに設定されている場合、おかしな文字を選択し、日本語のフォントに変更します。

A [コマンドプロンプト]画面の場合、表示が日本語モード、英語モードのどちらに設定されているか確認します。

参照 ホームページの文字化けについて→2章の「ホームページが文字化けする」

タスクバーが表示されない

A [タスクバーを固定する]の設定が解除されおり、かつ、画面の端に隠れるほどタスクバーの幅を細くしています。画面の下端などにマウスを動かし、マウスポインターが矢印に変わったら、そのままドラッグしてタスクバーの幅を広げます。

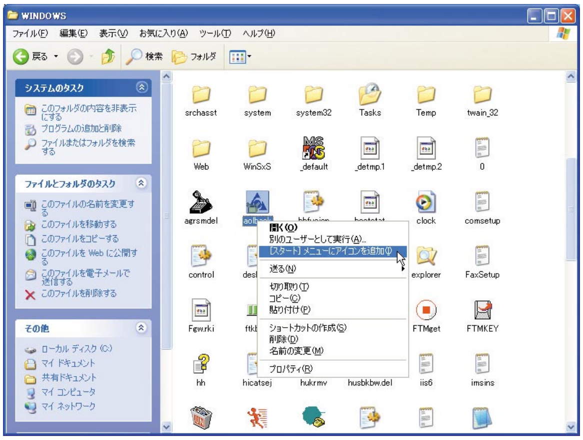
A タスクバーの設定を変えています。[スタート]ボタン−[コントロールパネル]を選択し、[タスクバーと[スタート]メニュー]をダブルクリックしてプロパティーを開いて、[タスクバー]タブの[タスクバーを自動的に隠す]のチェックマークを消してください。

Q アプリケーションが[すべてのプログラム]メニューにない

A アプリケーションを[スタート]メニューに登録します。

1 エクスプローラまたはマイコンピュータから、登録したいアプリケーションのアイコンを表示させる。ファイルが表示されない場合は[このフォルダの内容を表示する]をクリックする。

2 アプリケーションアイコンを右クリックし、[[スタート]メニューにアイコンを追加]を選択する。



Q [すべてのプログラム]メニューがいっぱいになって、選択しにくい

A [すべてのプログラム]メニューを整理します。

1 [スタート]ボタン－[すべてのプログラム]を選択し、移動するメニューをポイントし、メニューを移動する位置までドラッグ&ドロップする。

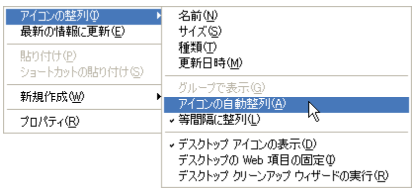
A よく使うアプリケーションは、わくわくナビに登録します。

参照 登録方法→『始めよう！アプリケーション』の「便利なホームページを開こう」「自分用に「わくわくナビ」を変える」

Q デスクトップがアイコンで乱雑になった

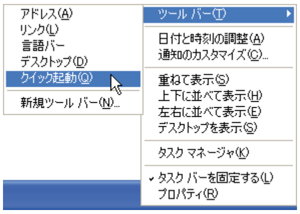
A アイコンを自動整列します。

1 デスクトップでアイコンのないところを右クリックし、[アイコンの整列]－[アイコンの自動整列]を選択する。



A アプリケーションのショートカットをクイック起動バーから立ち上げられるようにします。

1 タスクバーの何も表示されていないところを右クリックし、[ツールバー]－[クイック起動]を選択する。



2 アプリケーションのアイコンを、[クイック起動]バーにドラッグ&ドロップする。ここをクリックして現われるメニューから、アプリケーションを立ち上げられるようになる。[クイック起動]バーにアプリケーションのアイコンが表示されていないときは、右端の[>>]をクリックする。



A 不要なアイコンを削除します。

1 削除するアイコンを右クリックし、[削除]を選択し、[はい]ボタンをクリックする。

Q アイコンの絵柄が変わってしまった

A フォルダーオプションでアイコンの絵柄を変更します。

1 [スタート]ボタン－[マイコンピュータ]を選択し、[ツール]－[フォルダオプション]を選択する。

2 [ファイルの種類]タブをクリックし、アイコンの絵柄を変更するファイルタイプを選択し、[詳細設定]ボタンをクリックする。

3 [アイコンの変更]ボタンをクリックし、アイコンを選択し、[OK]ボタンをクリックする。



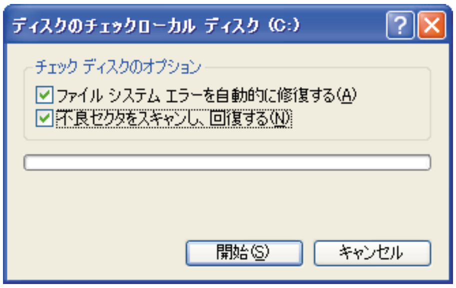
A チェックディスクを実行し、ハードディスクを修復します。

1 [スタート]ボタン－[マイコンピュータ]を選択する。

2 [ローカルディスク(C:)]アイコンを右クリックして、[プロパティ]をクリックする。

3 [ツール]タブをクリックし、[エラーチェック]の[チェックする]ボタンをクリックする。

4 [ファイルシステムエラーを自動的に修復する]と[不良セクタをスキャンし、回復する]をチェックし、[開始]ボタンをクリックする。チェックディスクが開始され、終了すると結果レポートが表示される。



3 [OK]ボタンをクリックする。

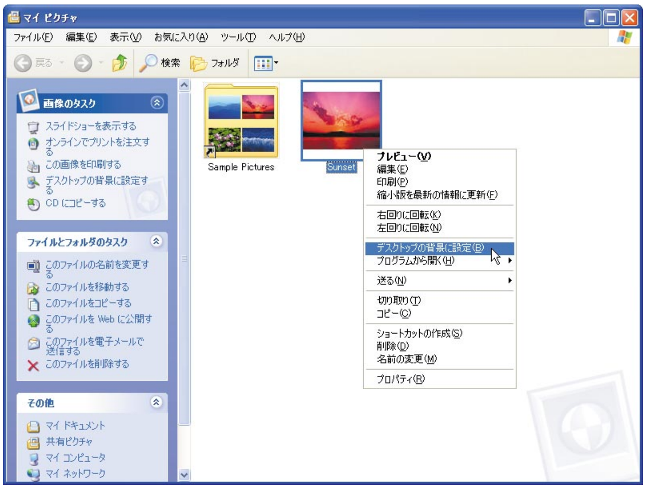
Q デスクトップの背景を変えたい

A デスクトップの背景を変えます。

参照 デスクトップの背景について→『パソコン入門』の「2．ウィンドウとデスクトップを使おう」「デスクトップを好みの背景に変える」

1 自分で描いた画像や写真などを使う場合は、bmp形式にして、C:WINDOWSまたはC:\Documents and Setting\(ユーザー名)\My Documents\My Picturesにコピーしておく。フォルダーが表示されないときは、「このフォルダの内容を表示する」をクリックする。

2 背景にしたい画像ファイルのアイコンを右クリックし、[デスクトップの背景に設定]を選択する。

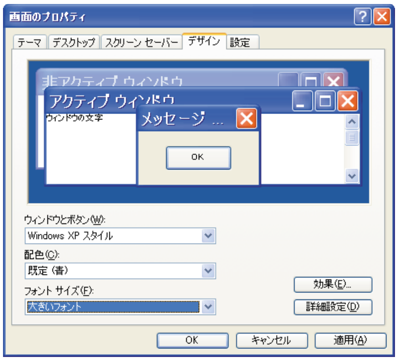


画面の文字が小さい

A 画面に表示するフォントサイズを大きくします。

1 デスクトップのアイコンのないところを右クリックし、[プロパティ]を選択する。

2 [デザイン]タブをクリックし、[フォントサイズ]で[大きいフォント]を選択する。



3 [OK]ボタンをクリックする。

A 画面の解像度を下げます。

1 デスクトップのアイコンのないところを右クリックし、[プロパティ]を選択する。

2 [設定]タブをクリックし、[画面の解像度]で「小」側に移動する。



動画の再生が終わっても、画像が残ったままになる

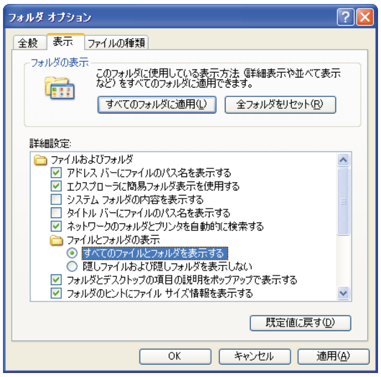
A 再生するアプリケーションによっては、再生を停止しても画面が残ったままになることがあります。このときは、別のウィンドウを最大化するなど画面の切り替えを行います。なお、 Media Playerなどで動画ファイルを再生しているときは、コマンドプロンプトを起動してからWindows側に切り替えたり、コマンドプロンプトのウィンドウを最大化してから終了しないでください。これらの操作を行うと、パソコンの動作が異常になることがあります。

5 ファイルがうまく管理できない

Q エクスプローラで探しているファイルが見つからない

A 隠しファイルに設定されています。隠しファイルを見えるようにフォルダオプションの設定を変更します。

1. [スタート]ボタン－[マイコンピュータ]を選択し、[ツール]－[フォルダオプション]を選択する。
2. [表示]タブをクリックし、[詳細設定]の[ファイルとフォルダの表示]を開き、[すべてのファイルとフォルダを表示する]を選択する。



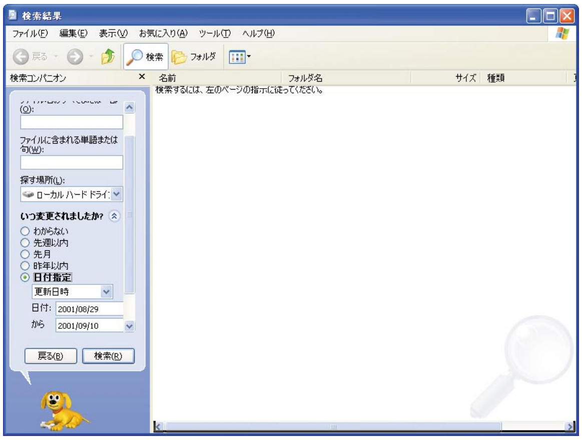
3. [OK]ボタンをクリックする。

A フォルダーの内容が非表示に設定されています。「このフォルダの内容を表示する」をクリックすると、以降はそのフォルダー内のファイルが表示されるようになります。

A 正しいフォルダーを選択します。

A どのフォルダーに保存したか不明のときは、ファイルを検索します。

1. [スタート]ボタン－[検索]－[ファイルとフォルダすべて]を選択する。
2. [いつ変更されましたか？]をクリックする。
3. [日付指定]を選択し、ファイルを作成した日付の範囲を指定する。ファイル名やファイルの種類がわかれば、検索条件に追加して[検索]ボタンをクリックする。



4 **検索されたファイルのフォルダーを確認する。**

A **新規文書を保存すると、文書を作成したアプリケーションのフォルダーに入ることがあるので、このフォルダーを確認する。**

Q エクスプローラでファイルを右クリックしても、メニューに[開く]が表示されない

A **アプリケーションとファイルの関連付けを設定してください。**

1 **[スタート]ボタンー[コントロールパネル]を選択し、[フォルダオプション]アイコンをダブルクリックする。**

2 **[ファイルの種類]タブをクリックする。**

3 **ファイルの種類を選択し、[詳細設定]ボタンをクリックする。**

4 **[新規]ボタンをクリック、[アクション]に「開く」「OPEN」などと入力する。**

5 **次のいずれかの方法で、[アクションを実行するアプリケーション]を入力する。**

- [参照]ボタンをクリックして、ファイルを開くアプリケーションを選ぶ
- 使用するアプリケーションを[スタート]ボタンー[すべてのプログラム]などから選択し、右クリックして[プロパティ]を表示する。[ショートカット]タブをクリックして[リンク先]の内容をコピーし、[アクションを実行するアプリケーション]に貼り付ける。

6 **入力されたアプリケーションに続いて、「半角スペース"%1"」を入力し、[OK]ボタンをクリックする。**

例:"************" "%1"

重要 **文字は必ず半角で入力してください。**

7 **[OK]、[閉じる]の順にクリックして、[フォルダオプション]を閉じる。**

以降はファイルを右クリックすると、メニューに「開く」「OPEN」などが表示される。クリックすると、手順５で指定したアプリケーションでファイルが開く。

Q CD-ROMからコピーしたファイルを上書きできない

A ファイル属性の読み取り専用を解除します。

1. エクスプローラでファイルを右クリックし、[プロパティ]を選択する。
2. [読み取り専用]のチェックを外す。
3. [適用]ボタンをクリックし、[OK]ボタンをクリックする。
4. エクスプローラのウィンドウ右上の[×]ボタンをクリックして、エクスプローラを終了する。

インターネット使用中のトラブル

Q インターネットに接続できない

A 外付けのモデムを使用しているときは、モデムの電源が入っているかを確認します。

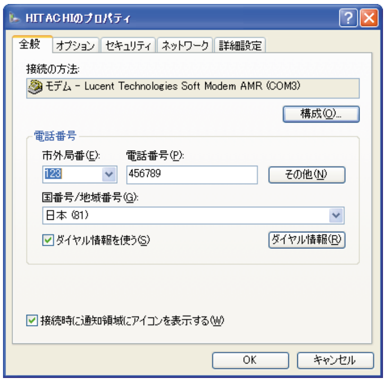
A 接続が混んでいる時間帯では、すぐに接続できないことがあります。しばらくしてからもう一度接続します。

A 接続先のサーバーが停止していないかを確認します。

A 接続先の電話番号が変わっていないか確認します。

A 設定してある接続先の電話番号を確認します。

1. [スタート]ボタン－[コントロールパネル]を選択し、[ネットワーク接続]アイコンをダブルクリックする。
2. 使用している接続先のアイコンを右クリックし、[プロパティ]を選択する。
3. [全般]タブをクリックし、市外局番と電話番号を確認する。



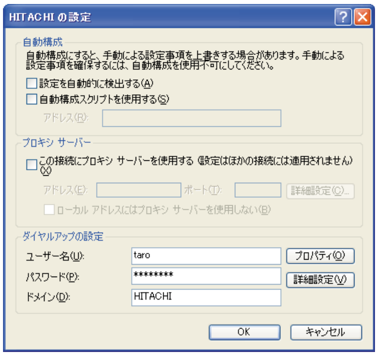
A 内蔵モデムを使用してプロバイダーに接続する場合、アクセスポイントによってはつながりにくいことがあります。この場合、アクセスポイントを変更して接続してください。

A ユーザー ID やパスワードを確認します。

1 [スタート]メニューの[インターネット]アイコンを右クリックし、[インターネットのプロパティ]を選択する。

2 [接続]タブをクリックし、[ダイヤルアップと仮想プライベートネットワークの設定]で使用するダイヤルアップが選択されていることを確認し、[設定]ボタンをクリックする。

3 ユーザー名を確認し、正しいパスワードを入力する。パスワードを入力するときは小文字、大文字を確認する。

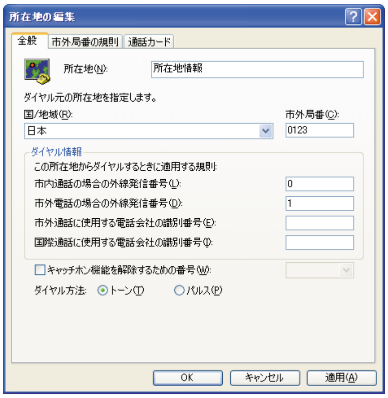


A モデムの設定が正しいかを確認します。

1 [スタート]ボタン－[コントロールパネル]を選択し、[電話とモデムのオプション]アイコンをダブルクリックする。

2 [ダイヤル情報]タブをクリックし、[所在地]を選択して[編集]ボタンをクリックする。

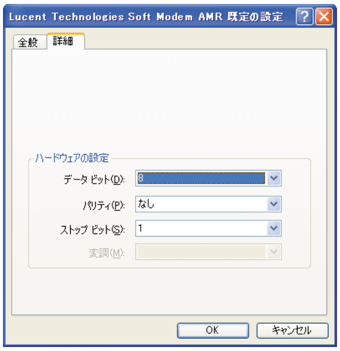
3 [全般]タブをクリックし、国/地域、市外局番、ダイヤル情報を確認して、[OK]をクリックする。



4 [モデム]タブをクリックし、使用しているモデムが選択されているかを確認する。

5 [プロパティ]ボタンをクリックし、[XXXXのプロパティ]の[詳細]タブをクリックする。

6 [既定の設定を変更]ボタンをクリックし、[XXXX既定の変更]の[全般]タブ、[詳細]タブをクリックして、接続の形式などを確認する。



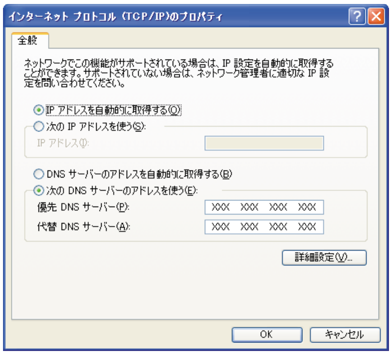
A ネームサーバーやIPアドレスなどのTCP/IPの設定を確認します。

1 [スタート]ボタン－[コントロールパネル]を選択し、[ネットワーク接続]アイコンをダブルクリックする。

2 使用している接続先のアイコンを右クリックし、[プロパティ]を選択する。

3 [ネットワーク]タブをクリックし、確認する接続を選択して[プロパティ]ボタンをクリックする。

4 IPアドレスとネームサーバーを確認する。



A パソコンに接続した電話機から影響を受けている可能性があります。パソコンに接続した電話機を外して、インターネットに接続してください。正しく接続できる場合は、市販の秘話機能付き電話自動切替機をご使用いただくことで、改善できる場合があります。

A AC電源やモデムケーブルにノイズが発生している可能性があります。市販のAC電源ノイズフィルターや、市販のモデムラインノイズフィルターを使用して、ノイズを除きます。

A ターミナルアダプター(以下、TA)をご使用の場合、Windows XPに対応しているTAであるかを確認します。機種によっては、Windows XPに対応していないことがあります。

A ADSLモデムなどの電源が入っているか確認します。

A モデムや通信機器の各ケーブルが、正しく接続されているか確認します。

Q 接続中に突然回線が切れる

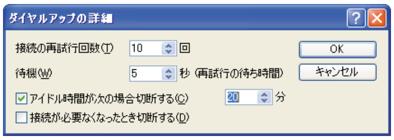
A データを送受信していない状態が一定の時間以上続くと、自動的に回線が切れます。通信していない時間を長くするときは、次のようにします。

1 [スタート]メニューの[インターネット]アイコンを右クリックし、[インターネットのプロパティ]を選択する。

2 [接続]タブをクリックし、[ダイヤルアップと仮想プライベートネットワークの設定]で使用するダイヤルアップが選択されていることを確認し、[設定]ボタンをクリックする。

3 [詳細設定]ボタンをクリックする。

4 [アイドル時間が次の場合切断する]をチェックして、アイドル時間を長くする。



A キャッチホンがかかると、通信が切れます。キャッチホン II に切り替えると解消します。

A 接続先のサーバーがダウンした可能性があります。サーバーが回復するのを待って、もう一度接続します。

A Outlook Expressの使用時では、[送受信が終了したら切断する]をチェックしていると、メールの送受信後自動的に回線が切れます。

A 回線にノイズが発生しました。しばらく待って、もう一度接続します。

A パソコンがシステムスタンバイの状態になっています。システムスタンバイをオフにします。

A モデムケーブルの接続を確認し、接続が正しくない場合は、パソコンの電源を切ってから接続し直します。

Q 接続中にパソコンの電源を切ってしまった

A 電話回線は強制的に切断されます。ダウンロード中のファイルがある場合は、正常に保存されないことがあります。

Q ホームページが開かない

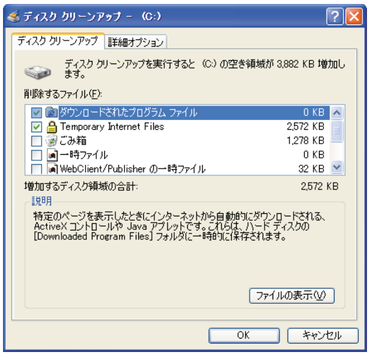
A URL の入力が正しいか確認します。

A 指定した URL のホームページがなくなっています。

A ハードディスクの空き容量が不足しています。ディスククリーンアップの実行、不要なデータの削除などでハードディスクの空き容量を増やします。

1 [スタート]ボタン－[すべてのプログラム]－[アクセサリ]－[システムツール]－[ディスククリーンアップ]を選択する。[ドライブの選択]が表示される。

2 [ディスククリーンアップ]タブをクリックする。削除するファイルのチェックボックスをオン/オフし、[OK]ボタンをクリックする。確認のメッセージで[はい]ボタンをクリックする。



A 指定したURLのホームページは、インターネットエクスプローラで設定したセキュリティーのレベルの範囲外です。次の手順を行って、セキュリティーレベルを調整します。

1 [スタート]メニューの[インターネット]アイコンを右クリックし、[インターネットのプロパティ]を選択する。

2 [セキュリティ]タブをクリックし、[Webコンテンツのゾーンを選択してセキュリティのレベルを設定する]で、[インターネット]が選択されていることを確認する。

3 [レベルのカスタマイズ]ボタンをクリックする。

4 [カスタム設定のリセット]の[リセット]でレベルを選択し、[リセット]ボタンをクリックする。

5 「このゾーンに設定されいるセキュリティのレベルを変更しますか？」という警告が表示される。[はい]をクリックする。

6 [OK]、[OK]の順にクリックする。

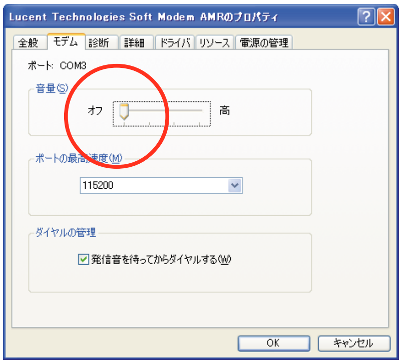
Q モデムの発信音がうるさい

A モデムの発信音を消します。

1 [スタート]ボタン−[コントロールパネル]を選択し、[電話とモデムのオプション]アイコンをダブルクリックする。

2 [モデム]タブをクリックし、使用するモデムが選択されていることを確認し、[プロパティ]ボタンをクリックする。

3 [モデム]タブをクリックし、[音量]のスライダを[オフ]にする。



4 [OK]、[OK]の順にクリックして終了する。

ヒント 再び音を出す場合は、手順3で［音量］のスライダを右に移動してください。

Q Phone端子に接続した機器(FAXなど)から通信音が出る

A インターネットなどパソコンの通信中は、Phone端子からも通信音が出力されます。Phone端子に接続している機器の設定を変更するか、Phone端子に接続せずに、市販の秘話機能付分配アダプター（自動切換器）を使用すると改善される場合があります。接続している機器の設定変更については、接続している機器に添付のマニュアルをご参照ください。

Q 転送スピードが遅い

A サーバーが混んでいます。

A パソコンに接続した通信機器から影響を受けている可能性があります。パソコンに接続した通信機器を外して、インターネットに接続してください。正しく接続できる場合は、市販の秘話機能付き電話自動切替機をご使用いただくことで、改善できる場合があります。

A AC電源やモデムケーブルにノイズが発生している可能性があります。市販のAC電源ノイズフィルターや、市販のモデムラインノイズフィルターを使用して、ノイズを除きます。

5 インターネットブラウザーのトラブル

Q 「お気に入り」が増えすぎた

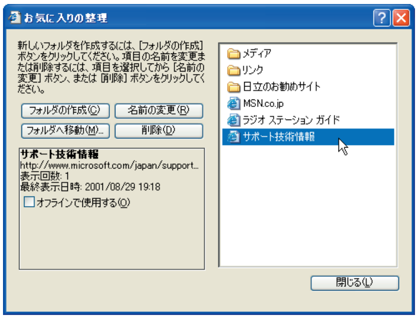
A フォルダーを作成してお気に入りのページをフォルダーに移動します。

参照 お気に入りの整理について→『始めよう！インターネット』2章の「[お気に入り]を整理する」

A お気に入りのページを削除します。

1 インターネットエクスプローラを起動し、[お気に入り]－[お気に入りの整理]を選択する。

2 削除するホームページを選択し、[削除]ボタンをクリックし、[はい]ボタンをクリックする。

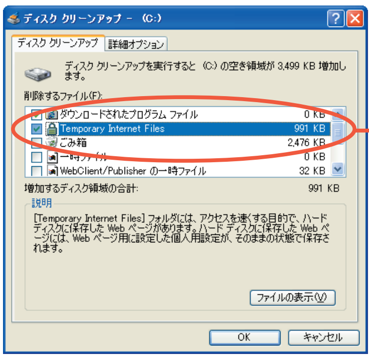


Q 開いたホームページが更新されていない

A 立ち上げ直したあと、ハードディスクのクリーンアップを実行して一時ファイルを削除します。

1 [スタート]ボタン－[すべてのプログラム]－[アクセサリ]－[システムツール]－[ディスククリーンアップ]を選択する。

2 [ディスククリーンアップ]タブをクリックする。削除するファイルのチェックボックスをオン/オフし、[OK]ボタンをクリックする。確認のメッセージで[はい]ボタンをクリックする。



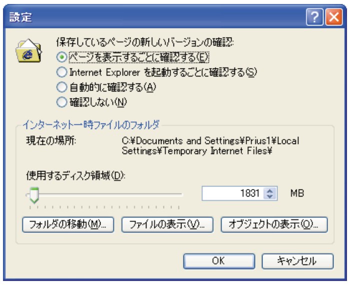
削除するファイルを指定する

A キャッシュに保存されている一時ファイルを更新するように設定を変更します。

1 インターネットエクスプローラを起動し、[ツール]－[インターネットオプション]を選択する。

2 [全般]タブをクリックし、[インターネット一時ファイル]の[設定]ボタンをクリックする。

3 [保存しているページの新しいバージョンの確認]で[ページを表示するごとに確認する]、[Internet Explorerを起動するごとに確認する]、[自動的に確認する]のいずれかを選択する。



A 一時ファイルを削除します。

1 インターネットエクスプローラを起動し、[ツール]－[インターネットオプション]を選択する。

2 [全般]タブをクリックし、[インターネット一時ファイル]の[ファイルの削除]ボタンをクリックし、[OK]ボタンをクリックする。

Q ホームページが文字化けする

A 表示している文字の種類を日本語に変更します。

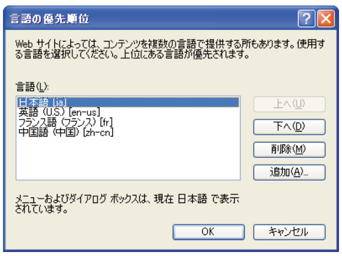
1 インターネットエクスプローラで、[表示]－[エンコード]－[日本語(シフトJIS)]または[日本語(自動選択)]を選択する。

A 日本語を優先して表示する設定に変更します。

1 インターネットエクスプローラで、[ツール]－[インターネットオプション]を選択する。

2 [全般]タブをクリックし、[言語]ボタンをクリックする。

3 [日本語[ja]]を選択し、[上へ]ボタンをクリックし、一番上に移動する。[日本語[ja]]がないときは、[追加]ボタンをクリックし、[日本語[ja]]を選択し[OK]ボタンをクリックする。



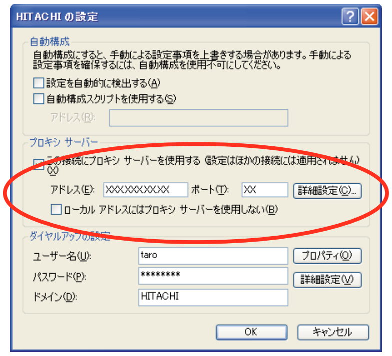
Q ホームページの表示が遅い

A　プロキシサーバーを利用します。

1 [スタート]メニューの[インターネット]アイコンを右クリックし、[インターネットのプロパティ]を選択する。

2 [接続]タブをクリックし、使用しているダイヤルアップが選択されていることを確認し、[設定]ボタンをクリックする。

3 [この接続にプロキシサーバーを使用する]をチェックし、アドレスとポートを入力する。

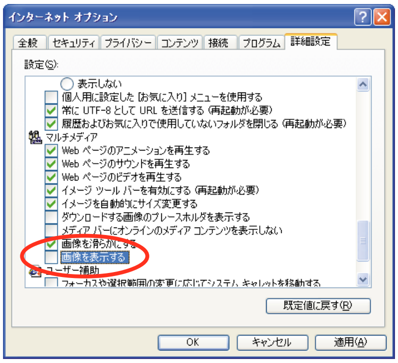


ヒント　アドレスとポートはプロバイダーにお問い合わせください。

A　画像の表示をやめます。

1 インターネットエクスプローラを起動し、[ツール]－[インターネットオプション]を選択する。

2 [詳細設定]タブをクリックし、「マルチメディア」の[画像を表示する]のチェックを外す。

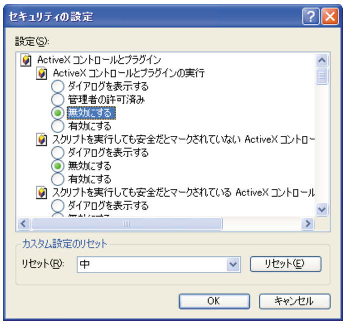


A　ActiveX を無効にします。

1 インターネットエクスプローラを起動し、[ツール]－[インターネットオプション]を選択する。

2 [セキュリティ]タブをクリックし、[レベルのカスタマイズ]ボタンをクリックする。

3 「ActiveXコントロールとプラグインの実行」の[無効にする]を選択する。



A パソコンに接続した電話機から影響を受けている可能性があります。パソコンに接続した電話機を外して、インターネットに接続してください。正しく接続できる場合は、市販の秘話機能付き電話自動切替機をご使用いただくことで、改善できる場合があります。

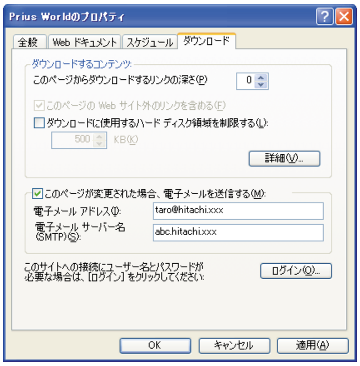
A AC電源やモデムケーブルにノイズが発生している可能性があります。市販のAC電源ノイズフィルターや、市販のモデムラインノイズフィルターを使用して、ノイズを除きます。

Q ホームページがいつ更新されたかいちいち調べるのは大変

A ホームページの内容が更新された通知をメールで受け取ることができます。ホームページをお気に入りに追加し、更新通知を送信するように設定します。

1. インターネットに接続し、更新された通知を送信させるホームページを表示する。
2. [お気に入り]－[お気に入りに追加]を選択し、フォルダーを選択して[OK]ボタンをクリックする。
3. [お気に入り]－[お気に入りの整理]を選択する。
4. 更新通知を送信させるホームページを選択し、[オフラインで使用する]をチェックする。

   [プロパティ]ボタンが表示される。
5. [プロパティ]ボタンをクリックする。[XXXのプロパティ]が表示される。
6. [ダウンロード]タブをクリックする。
7. [このページが変更された場合、電子メールを送信する]をチェックし、電子メールアドレスと電子メールサーバー名を入力し、[OK]ボタンをクリックする。



8. [閉じる]ボタンをクリックする。インターネットに接続し、同期化される。

Q インターネットの画像がART形式でしか保存できない

A AOLに加入している場合、AOL専用ブラウザーでは自動的にART形式が選択されます。ART形式以外に、ビットマップ形式を選ぶこともできます。JPEG形式で保存したい場合は、ART形式からJPEG形式に変換するソフトを使用します。詳しくはAOLにお問い合わせください。

参照 お問い合わせ先について→3章の「お問い合わせ情報」

メールの送受信がうまくいかない

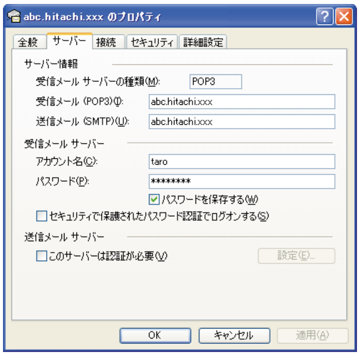
Q メールの送受信ができない

A [送受信]ボタンを2回押します。

A サーバーが停止していないかを確認します。

A 受信メール（POP3)サーバー、送信メール（SMTP）サーバー、アカウント名、パスワードが正しいか確認します。

1. Outlook Expressを起動し、[ツール]－[アカウント]を選択する。
2. [メール]タブをクリックし、使用するアカウントが選択されていることを確認し、[プロパティ]ボタンをクリックする。
3. [サーバー]タブをクリックし、正しい受信メール(POP3)サーバー、送信メール(SMTP)サーバー、アカウント名、パスワードを入力する。



Q 送信したメールが相手に届いていない

A 宛先のメールアドレスが正しいかを確認します。

A メールサーバーが停止していないかを確認します。

A 添付されているデータのサイズが大きすぎ、メールサーバーで受信できる範囲を超えています。添付したデータのサイズを小さくしてもう一度送信します。

受信したメールが文字化けしている

A 表示するフォントを日本語にします。

1 Outlook Expressで、[表示]－[エンコード]－[日本語(自動選択)]を選択する。

A 添付データの送信形式を送信相手にし、MIMEの「Base 64形式」または「なし」で送信するように依頼します。

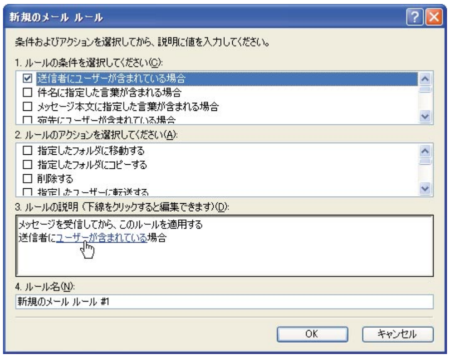
受信メールをいちいち手作業で分類するのは手間がかかる

A 受信メールを自動的に振り分けることができます。ここでは、Outlook Expressで、指定した送信者からのメールを自動的に振り分ける場合を例に説明します。

1 [ツール]－[メッセージルール]－[メール]を選択する。

2 [1.ルールの条件を選択してください]で[送信者にユーザーが含まれている場合]をチェックする。

3 [3.ルールの説明(下線をクリックすると編集できます)]の「送信者にユーザーが含まれている場合」をクリックする。



4 [アドレス帳]ボタンをクリックし、送信者を選択して[送信者]ボタンをクリックし、[ルールのアドレス]に表示する。ほかの送信者も選択する場合は、同様にする。[OK]ボタンを2回クリックし、[新規のメールルール]に戻る。



5 [2.ルールのアクションを選択してください]の[指定したフォルダに移動する]をチェックし、[3.ルールの説明(下線をクリックすると編集できます)]の「指定したフォルダ」をクリックする。

6 [アイテムの移動先]で受信メールを移動するフォルダーを選択し、[OK]ボタンをクリックする。

7 [4.ルール名]に分類する名称を入力し、[OK]ボタンを2回クリックする。

一括セットアップできない

Q 「一括インストールCD」をドライブに入れてもメニューが表示されない

A ご購入後に増設した機器を取り外してから、一括セットアップを行います。

A デスクトップパソコンで、ドライブが2つあるモデルの場合、DVD-RAM/Rドライブに「一括インストールCD」を入れていないか確認します。入れている場合は、電源を入れ直し、CD-R/RWドライブに「一括インストールCD」を入れます。

電子マニュアルの操作で困った!

Q 電子マニュアルが立ち上がらない

A 「活用百科」CDの[install]フォルダーの中の[ar405jpn.exe]をダブルクリックし、Acrobat Readerをインストールします。

Q 画像が表示されず、グレーのボックスになる

A Acrobat Readerの[ファイル]－[環境設定]－[一般]をクリックし、[データ量の多い画像を表示]にチェックマークを付けます。

Q Acrobat Readerがインストールできない

A ご使用中のソフトウェアによっては、インストールできないことがあります。この場合は、そのソフトウェアをアンインストールしてからAcrobat Readerをインストールします。そのあとで、アンインストールしたソフトウェアをインストールし直します。ソフトウェアをアンインストールしても「\Windows\Temp」フォルダーに一部のファイルが残ることがあります。このときは、「Temp」フォルダー内のファイルを削除します。

ソフトウェアのトラブル

Q 動画がメディアプレイヤーで再生できない

A avi の場合、ファイルの入手先によっては専用コーデックを使用していることがあります。同時に入手し、コーデックをインストールしてください。

A mpeg2 の場合、DVD-ROM ドライブ、または DVD-RAM/R ドライブを内蔵していないモデルでは再生できません。

Q VirusScan、VShieldがうまく動作しない

A VirusScanはスケジューラでのネットワークドライブのスキャンは行いません。ネットワークドライブをスキャンするときは、[オンデマンドスキャン]をご使用ください。

A [スクリーンスキャン]、[cc:Mail スキャン]は動作しません。

A 「書き込み禁止」となっているフロッピーディスクでコンピューターウイルスを発見した場合は、フロッピーディスクのライトプロテクトノッチを「書き込み可能」側に移動してからコンピューターウイルスへの操作を行ってください。ライトプロテクトノッチが「書き込み禁止」となったまま操作を行うと、画面の表示と実際の動作が異なる場合があります。

A VirusScan コンソールの[DAT の自動アップデート]の[ログ]タブで、[ログへの記録]チェックボックスをオフにしてもログが作成されます。

A VShield の[システムスキャンプロパティ]の[アクション]に表示されている次の設定項目は、設定しても正しく動作しません。設定しないでください。

- [感染ファイルを移動]
- [感染ファイルを削除]
- [ファイルを除外]

Q 「Office XP」で新規ファイルの作成や更新などができなくなってしまった

A 「Office XP」をセットアップし直した場合は、ライセンス認証が必要です。ライセンス認証を行わず、許容起動回数に達すると、新規ファイルの作成や更新など一部の機能が使えなくなります。ライセンス認証の方法については、「Office XP」の『セットアップガイド』をご参照ください。

ソフトウェアをもっと使いこなしたい

Q ソフトウェアの便利な使い方を知りたい

A 電子マニュアル『パソコンヒント集』に、ソフトウェアのいろいろな使い方を、次の内容ごとにまとめています。電子マニュアルをセットアップして、ご参照ください。

・Windows
・ユーティリティー
・インターネット
・メール

参照 電子マニュアルのセットアップ方法→『パソコン入門』「1. パソコンを始めよう」の「電子マニュアルを使う」

Q BIOSをアップデートしたい

A デスクトップパソコンの場合、次の手順で現在のBIOSのバージョンを確認してください。

1. パソコンの電源を入れ､起動画面が表示されたら[Ctrl]と[Alt]を押しながら[Esc]キーを押し､セットアップメニューを表示させる。
2. [Setup Utility]画面で[Product Information]を選択する。
3. [Product Information]画面の[System BIOS Version]でBIOSのバージョンを確認する。
4. 確認が終わったら､[Esc]キーを押してセットアップメニューを終了する。

A ノートパソコンの場合、次の手順で現在のBIOSのバージョンを確認してください。

1. パソコンの電源を入れ､起動画面が表示されたら[F2]キーを押し､セットアップメニューを表示させる。
2. [Setup Utility]画面で[Main]が選択されていることを確認する。
3. [BIOS Version]でBIOSのバージョンを確認する。
4. 確認が終わったら､[Esc]キーを押し､[Exit Discarding Changes]を選択し[Enter]キーを押してセットアップメニューを終了する。

A PriusWorldサポートページでBIOSのアップデート方法を参照し、アップデートを実行してください。

3章

サービス＆サポート

この章では、
アプリケーションなどのお問い合わせ先や、
サービス、アフターケアについて紹介しています。

5 お問い合わせ情報

増設の周辺機器については、各機器の販売元や開発元へお問い合わせください。

◆ @nifty でインターネット

ニフティ株式会社
@nifty入会センター
9:00〜21:00(毎日)
電話: 0120-816-042
(携帯電話・PHS:03-5759-2374)
※ビルの電源工事などによりお休みさせていただく場合があります。
URL:http://www.nifty.com/support/madoguchi/index.htm

◆ AI将棋、AI囲碁、AI麻雀 デジカメNinja2001、ラベル王、ホームページNinja

株式会社アイフォー
株式会社アイフォーユーザーサポート係
10:00〜12:00、13:00〜17:00(土日、祝日、年末年始を除く)
電話: 03-3369-9581
FAX : 03-3369-9580

◆ AOL

America Online, Inc
AOLサポートセンター
9:00〜21:00(年中無休)
電話: 0120-275-265

◆ ASAHIネットオンラインサインアップソフト

株式会社アトソン
ASAHIネット事務局
10:00〜17:00(休日を除く月曜〜土曜)
電話: 03-3569-3500
E-mail:ap-net@asahi-net.or.jp

◆ BeatJam XX-TREME

株式会社ジャストシステム
ジャストシステムサポートセンター
10:00〜12:00、13:00〜19:00(土日、祝日、株式会社ジャストシステム特別休業日を除く)
電話:03-5412-8205、06-6886-8205

◆ DIONオンラインサインアッププログラム

KDDI株式会社
DIONカスタマサービスセンター
9:00〜21:00(毎日)
電話: 0077-7192(サービス内容に関するお問い合わせ、無料)
0077-20227(接続・設定などに関するお問い合わせ、有料　全国一律1分10円)
03-5348-3975(携帯電話・PHSから)有料
011-232-7012(携帯電話・PHSから)有料

◆ DVDit! LE

ソニック・ソルーションズ
DVDit！サポートセンター
10:00～12:00、13:00～17:00（土日、祝日、年末年始、ソニック・ソルーションズ特別行事日を除く）
電話：03-5232-5065
E-mail：DVD-IT@sanshin.co.jp
URL：http://www.sonicjapan.co.jp/dvdit/dvdit_support.html

◆ DVD-MovieAlbumSE

松下電器産業株式会社
●DVD-RAMメディアやDVDカメラの接続についてのお問い合わせ
株式会社日立製作所　FLORA安心コールセンター
9:30〜22:00(平日)、10:00〜18:00(土日、祝日)
※1月1日は休ませていただきます。
電話: 0120-8855-96(フリーダイヤル)
03-3298-6750(一般回線)
●ソフトウェアについてのお問い合わせ
松下電器産業株式会社AVC社
CNCサポートディスク
9:00〜18:00(平日)
電話:06-6780-5232
E-mail:cncwebinfo@hi-ho.ne.jp

◆ eAccess （イー・アクセス ADSL スターターキット）

イー・アクセス株式会社
イー・アクセス株式会社カスタマーサービスセンター
10:00～18:00（毎日）
電話:0120-2754-37（フリーダイヤル）
E-mail:info@eaccess.net

◆ Internet KaraOK!

ソニーコミュニケーションネットワーク株式会社
URL :http://www.so-net.ne.jp/karaoke/

◆ isao.net

株式会社 ISAO
PCネットワークサポートセンター
10:00〜19:00／月〜金(年末年始など指定日を除く)
電話: 0570-057-050(ナビダイヤル)
03-5735-0272(携帯電話またはPHSからおかけの場合)
URL :http://www.isao.net

◆ Office XP Personal(Word、Excel、Outlook、Bookshelf Basic)
マイクロソフト株式会社
スタンダードサポート
9:30〜12:00、13:00〜19:00(土日、祝日、年末年始を除く)
電話:03-5354-4500、06-6347-4400
※お問い合わせ　お客様が初めてお問い合わせいただいた日から起算して90日間無料
製品のプロダクトID(バージョン情報に表示される)が必要

◆ MotionDV STUDIO
松下電器産業株式会社
お客様ご相談センター
9:00〜20:00(年中無休)
電話:0120-878-365(フリーダイヤル)
URL;http://www.panasonic.co.jp/avc/home/cgi-bin/avc_cs_a.cgi?03

◆ PostPet for Windows
ソニーコミュニケーションネットワーク株式会社
URL :http://www.so-net.ne.jp/postpet/

◆ So-net簡単スターター
ソニーコミュニケーションネットワーク株式会社
So-netインフォメーションデスク
10:00〜21:00(年中無休)
電話:0570-00-1414(※全国一律どこからかけても8.5円/3分)
FAX :03-3446-7557
E-Mail:info@so-net.ne.jp

◆ インターネットするならBIGLOBE
日本電気株式会社(NECソリューションズ)
BIGLOBEカスタマーサポートインフォメーションデスク
年中無休(24時間365日)
電話:0120-86-0962(フリーダイヤル)
03-3947-0962(携帯電話用)
FAX :03-3798-4198(事務手続専用)

◆ ドリームネットサインアップソフト、i-Maker for Win、Odigo
ドリームネット株式会社
ドリームネット・インフォメーションセンター
10:00〜18:00(土日、祝日を除く)
電話:0120-5656-86(フリーダイヤル)
FAX :045-222-8561

◆ 日本テレコム ODNスターターキット
日本テレコム株式会社
ODNサポートセンター
9:00〜21:00(平日)、9:00〜18:00(土日、祝日)
電話:0088-86(ODNサービス案内、無料)
0088-85(ODN接続サポート、無料)
FAX :0088-22-8850(24時間自動着信)
E-Mail:odn-support@odn.ad.jp

◆ ハイパーダイヤ
株式会社日立情報システムズ
ハイパーダイヤユーザサポート
10:00〜12:00、13:00〜17:00(休日、祝日を除く月曜〜金曜)
電話:03-3464-7844
FAX :03-3476-2539
E-mail:hyperdia@tama.hitachi-his.co.jp

◆ 筆ぐるめ
富士ソフトABC株式会社
富士ソフトABC株式会社インフォメーションセンター
9:30〜12:00、13:00〜17:00(土日、祝日、富士ソフトABC株式会社休業日を除く)
電話:03-5600-2551
FAX :03-3634-1322
E-mail:users@fsi.co.jp

◆ らくらく家計簿 ゆとりちゃん5
株式会社コーパス
カスタマサービス係
10:00〜12:00、13:00〜17:00(土日、祝日、株式会社コーパス休業日を除く)
電話:03-5275-0538
FAX :03-5275-0535(終日受付)

◆ VirusScan
日本ネットワークアソシエイツ株式会社では、ユーザー登録を行っていただいたお客様に、サポートセンターによる1年間の無償サポートを行っています。技術情報や技術的なお問い合わせについて対応いたします。
さらに、新種ウイルスの検出・駆除に必要なウイルス検出エンジン SuperDAT のダウンロードサービスも行っています。180 日間の無償でアップグレードできます。
詳しくは[スタート]ボタン-[すべてのプログラム]-[Network Associates]-[ウイルススキャン ユーザー登録]をご参照ください。

◆ 時事通信社「家庭の医学」デジタル版
株式会社時事通信社
出版局
10時〜17:00(平日)
電話:03-3591-8690
E-mail:igaku@jiji.co.jp

◆ Easy CD Creator 5 Basic
◆ 調べtel
◆ わくわくナビ
◆ Prius Navistation
◆ Priusサウンド REC
◆ PriusAV ランチャー
◆ メール着信ソフト
◆ WinDVD
◆ 自動立ち上げ設定
◆ パソコンの使い方や製品に関するご質問、付属品(ラスターパネルなど)を破損、紛失したときの、新しい付属品の入手方法

FLORA安心コールセンター
9:30～22:00(平日)、10:00～22:00(土日、祝日)
※1月1日は休ませていただきます。
電話: 0120-8855-96(フリーダイヤル)
03-3298-6750（一般回線）
URL :http://prius.hitachi.co.jp/
(2001年10月1日現在)
電話での対応は、国内に限らせていただきます。なお、携帯電話などの移動体通信機器はご利用いただけません。

◆ ご購入後1ヶ月以内の初期故障の場合や、インターネット接続についてのご質問

PC納品相談センター
9:30～22:00(平日)、10:00～18:00(土日、祝日)
※1月1日は休ませていただきます。
電話:0120-5454-40(フリーダイヤル)

※2001年10月現在のものです。
※インストールされているアプリケーションは、機種によって異なります。

ユーザー登録について

パソコン購入後は、すぐにユーザー登録を行うことをお勧めします。次に示すいずれかの方法で行ってください。

WEBによる登録

すでにインターネットの接続環境が整備されている場合は、WEBによる登録をお勧めします。ここでは、新規に登録するときの手順を説明しています。次の手順で行ってください。

1　デスクトップにある[わくわくナビ]アイコンをダブルクリック。

[わくわくナビ]画面が表示される。

2　メニューの表示のみで左側のアイテムが表示されてないときは、画面切り替えボタン[◀]をクリック。

画面が切り替わる。

3　[ユーザー]ボタンをクリックし、[インターネット]をクリック。



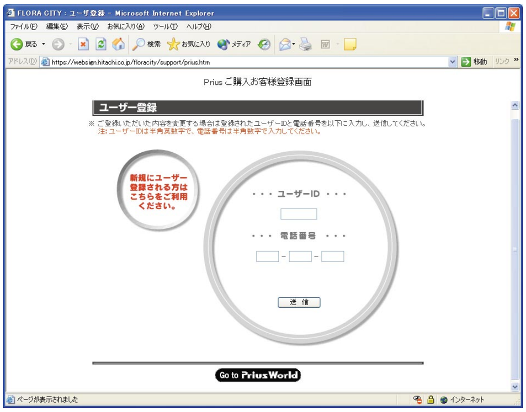
4　[▼]ボタンをクリック。

5　[Prius情報]ボタンをクリックし、[Priusユーザー登録]をクリック。



[セキュリティーの警告]が表示される。

6 [OK]をクリック。
「ユーザー登録」のページが表示される。



7 画面に従い登録を行う。

ハガキによる登録

何らかの事情で、インターネットの接続環境が整備できていない場合は、添付のハガキによる登録を行います。所定の欄に、必要事項を正確に記入したあと、投函してください。

訪問レスキュー解決隊（有料サービス）

お客様のお悩みを解決する、有料サポートメニューを用意しました。
「訪問レスキュー解決隊」がお客様宅を訪問し、快適なパソコンライフをお手伝いします。
ニーズに合わせて、３コースからお選びください。
詳しいサービス内容・料金などは、「FLORA 安心コールセンター」にお問い合わせください。

「インターネットやＥメールを楽しみたい」
→『らくらくインターネットパック』

【サポートメニュー】

・プロバイダー契約
・ホームページの見方
・Eメールの設定と使い方
　＊あらかじめプロバイダーとの契約が必要です。未契約の場合は、弊社推奨のプロバイダーになります。
　＊モデムが取付け済みのパソコンが対象です。
　＊パソコン設置場所近くに電源・電話回線がある場合に限ります。ない場合は、別途工事となります。
　＊ISDN回線使用の場合は、別途TA設定料金がかかります。
　＊xDSL、CATV回線接続の場合は、別途ネットワーク設定料金がかかります。

「まず、基本操作を覚えたい」
→『かんたんパソコンパック』

【サポートメニュー】

・パソコンの設置・設定
　プリンターの接続設定を含みます
・Windowsの基本操作
　電源の入／切、マウス・キーボードの使い方、文字入力・変換、データの保存

「はじめてだけどいろいろ使いこなしたい」
→『おまかせ安心パック』(『らくらくインターネットパック』＋『かんたんパソコンパック』)

【サポートメニュー】

・プロバイダー契約
・ホームページの見方
・Eメールの設定と使い方
　＊あらかじめプロバイダーとの契約が必要です。未契約の場合は、弊社推奨のプロバイダーになります。
　＊モデムが取付け済みのパソコンが対象です。
　＊パソコン設置場所近くに電源・電話回線がある場合に限ります。ない場合は、別途工事となります。
　＊ISDN回線使用の場合は、別途TA設定料金がかかります。
　＊xDSL、CATV回線接続の場合は、別途ネットワーク設定料金がかかります。
・パソコンの設置・設定
　プリンターの接続設定を含みます
・Windowsの基本操作
　電源の入／切、マウス・キーボードの使い方、文字入力・変換、データの保存

その他のオプションメニュー

定型３コース以外にも個別のオプションメニューを用意しています。

・アプリケーションのインストール
・ハードウェアのセットアップ
　－プリンターの接続とセットアップ
　－スキャナー(USB対応)のセットアップ
　－メモリーボードの増設
　－デジタルカメラの接続セットアップ
　－CD-R/RWなど、外付けドライブ装置のセットアップ
　－DVD-R/DVD-RAMなど、外付けドライブ装置のセットアップ
・その他のサポート
　－電気工事、電話回線工事
　－LAN配線工事

[重 要]

●インターネットやメール設定ご希望の方は
あらかじめプロバイダーとの契約が完了しているか、弊社推奨のプロバイダーと当日契約をしていただく場合に限ります。オンラインサインアップ(当日契約)の場合、クレジットカードが必要となる場合がありますので、あらかじめご確認をお願いいたします。
●周辺機器の接続に関して
一般家庭用機器で、Windowsに対応している機器を対象とさせていただきます。業務用機器、特殊機器の接続は対象外です。
●出張サポート対応時間
日曜日・祝日を除き月曜日から土曜日の下記時間内とさせていただきます。
午前９：００～午後５：３０まで

詳しいサービス内容、料金などは「FLORA 安心コールセンター」へお問い合わせください。

アフターケアについて

ここでは、このパソコンを購入されたあとに受けられるアフターケアについて説明します。

保証書について

保証書は、所定事項が記入されたものをお受け取りになり、大切に保管しておいてください。
保証期間中に万一故障した場合は、保証書の記載内容に基づいて無料で修理いたします。
　詳しくは保証書をご覧ください。
　保証期間終了後の修理については、FLORA 安心コールセンターにご相談ください。

参照 お問い合わせ先→本章の「お問い合わせ情報」

保守サービスについて

保守サービスをお受けになる際は、FLORA安心コールセンターにご相談ください。
詳細については、付属の修理サービスのご案内をご覧ください。

保守サービスの種類

■引き取り修理
FLORA安心コールセンターにご連絡ください。修理依頼品をお引取りし、修理完了後にお届けいたします。保証期間中は修理費 / 運送費とも無償ですが、保証期間終了後は、修理費 / 運送費は有償です。

保守部品について

パソコン用保守部品の保有期間は、製造終了後 6 年です。

さくいん

ー　お　願　い　ー

1. 本書の内容の一部または全部を無断で複写することは、禁止されています。
2. 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容について、万一ご不審な点や誤りなどお気付きのことがありましたら、お買い求め先へご一報くださいますようお願いいたします。
4. 運用した結果の影響については3項にかかわらず責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

・ Microsoft,Windowsのロゴは米国Microsoft Corp.の米国およびその他の国における登録商標です。
・ その他、各会社名、各製品名は、各社の商標または登録商標です。

困った時のQ&A

初　版　2001年10月

株式会社 日立製作所
デジタルメディアグループ
〒105-8430　東京都港区西新橋2丁目15番12号 日立愛宕別館

PROA750PO-1

Prius Aモデル

5 困った時のQ&A

PROA750P0-1

5

HITACHI
Inspire the Next

Prius
Aモデル

PROA750P0-1